

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams



型式：YY2969

クイックスタートガイド

正しい装着方法を確認しましょう

[動画をテキストで表示する](#)

LinkBuds

ヘッドセットを装着する フィッティングサポーターを交換する

▶ 0:00 / 1:16



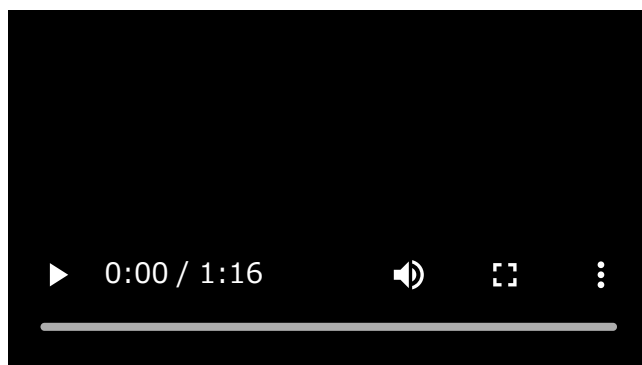
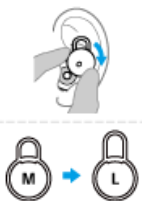
⚠ 水ぬれによる焼損や故障を防ぐために

使い始めよう

あらかじめ、Microsoft Teamsアプリをパソコンにダウンロードし、起動してください。



1 装着する



2 USBトランシーバーを接続する



ヘッドセットを充電ケースから取り出すと、電源が入ります。
USBトランシーバーをパソコンのUSB端子に差し込んでください。
USBトランシーバーとヘッドセットが自動で接続します。
接続が完了すると、ヘッドセットから通知音が鳴ります。

3

ヘッドセットで操作する



Microsoft Teamsアプリを起動し、通話を開始してください。

通話中にヘッドセット本体、またはヘッドセットを装着している耳周辺をタップします（ワイドエリアタップ）。

●●●（R側）：マイクのオン/オフ

●●（L側）：Microsoft Teamsアプリの画面を手前に表示

●●●（L側）：手を挙げる/下げる

ヘッドセットが誤動作する、意図しないときにワイドエリアタップが動作してしまうときは

すべての機能・性能改善をご利用いただくために

ヘッドセットのソフトウェアは最新のバージョンをお使いください。詳しくは、下記をご覧ください。

<https://www.sony.net/elesupport/>

関連情報

[“Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続する
ヘッドセットを充電する](#)

WF-L900UC

準備する

[BLUETOOTH®機能でできること](#)

[音声ガイダンスについて](#)

付属品について

[箱の中身を確認する](#)

[フィッティングサポーターを交換する](#)

各部の名前

[各部の名前](#)

[ランプ表示](#)

ヘッドセットを装着する

[ヘッドセットを装着する](#)

[片側のヘッドセットだけを使う](#)

ヘッドセットを操作する

[ワイドエリアタップについて](#)

[Quick Access \(クイックアクセス\) を使う](#)

電源/充電

[充電する](#)

[使用可能時間](#)

[充電式電池の残量を確認する](#)

[ヘッドセットの電源を入れる](#)

[ヘッドセットの電源を切る](#)

USBトランシーバーと接続してMicrosoft Teamsを使う

[USBトランシーバーを接続する](#)

[Microsoft Teamsを使う](#)

[パソコンでビデオ通話する](#)

[USBトランシーバーとの接続を切断するには（使い終わるには）](#)

Bluetooth機器と接続して使う

[Bluetooth接続をするには](#)

アプリを使ってかんたんに接続する

└ [“Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続する](#)

Android搭載スマートフォン

└ [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

└ [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)

iPhone（iOS搭載機器）

└ [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

└ [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)

ウォークマン®

└ [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

└ [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)

└ [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)

└ [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)

パソコン

└ [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 10）](#)

└ [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)

└ [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)

[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)

その他のBluetooth機器

[Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)

[機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)

音楽を聞く

[Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)

[音楽再生時にできること（Bluetooth接続）](#)

[Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

[ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする（スピーク・トゥ・チャット）](#)

[音質モードについて](#)

[対応コーデックについて](#)

[DSEEについて](#)

通話する

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

[通話時にできること](#)

[Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能（Google™アプリ）を使う](#)

[音声アシスト機能（Siri）を使う](#)

アプリを使う

[“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

[“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

[“Sony | Headphones Connect”アプリからサポート情報を見る](#)

サービスとの連携でできること

[サービスとの連携でできること](#)

お知らせ

[ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

[使用上のご注意](#)

[使い終わったら](#)

[水ぬれによる焼損や故障を防ぐために](#)

[ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は](#)

[ライセンスについて](#)

[商標について](#)

[保証書とアフターサービス](#)

[電話・ファックスで問い合わせる](#)

[サポートホームページで調べる](#)

困ったときは

[故障かな?と思ったら](#)

電源／充電

- [電源が入らない](#)
- [充電できない](#)
- [使用時間が短い、電池の持ちが悪い、左右の電池持続時間が違う](#)
- [充電時間が長い](#)

音（音声）

- [音が出ない、片側から音が出ない](#)
- [音が小さい](#)
- [音質が悪い](#)
- [音が途切れやすい](#)
- [音楽再生中にノイズが入る](#)

USBトランシーバーとの接続

- [USBトランシーバーと接続できない、誤動作する、ヘッドセットを操作できない、通話相手の声が聞こえない・声が小さい、通話相手に声が届かない・声が小さい](#)
- [通話時にノイズが入る](#)

Bluetooth接続

- [Bluetooth機器と機器登録（ペアリング）できない](#)
- [Bluetooth接続ができない](#)
- [ヘッドセットを操作できない](#)
- [通話相手の声が聞こえない・声が小さい、通話相手に声が届かない・声が小さい](#)

その他

[ヘッドセットが誤動作する、意図しないときにワイドエリアタップが動作してしまう](#)

[耳が痛くなる](#)

ヘッドセットをリセット・初期化する

[リセットする](#)

[初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

BLUETOOTH®機能でできること

ヘッドセットではBluetooth技術を使って以下のようなことができます。

音楽を聞く

スマートフォンや音楽プレーヤーなどからワイヤレスで音楽を楽しめます。



通話する

スマートフォンや携帯電話をカバンやポケットの中に入れてまま、ハンズフリーで通話ができます。



ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

音声ガイダンスについて

お買い上げ時の状態では、ヘッドセットを耳に装着すると日本語の音声ガイダンスが流れます。
“Sony | Headphones Connect”アプリを使用すると、音声ガイダンスの言語の変更やオン/オフの切り替えができます。詳しくは、“Sony | Headphones Connect”アプリのヘルプガイドをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

- 機器登録（ペアリング）モード中にヘッドセットを充電ケースから取り出して両耳に装着したとき：「ペアリングモード」
- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなったとき：「バッテリーが少なくなりました」
- ヘッドセットの充電式電池の残量が少なくなって自動的に電源が切れるとき：「バッテリーがなくなりました」
- サービスとの連携がオフでQuick Accessが使用できないとき：「Headphones Connectを起動し、サービスとの連携をオンにしてください」
- ソフトウェアアップデート中にQuick Accessが使用できないとき：「アップデート中は使用できません。アップデート完了までお待ちください」
- Quick Accessを設定した側のヘッドセットを操作しても、対応するアプリが起動していないとき：「Quick Accessに割り当てたアプリが起動していません」
- USBトランシーバーと接続していないときに、L側のヘッドセットでMicrosoft Teams連携機能の操作をしたとき：「USBトランシーバーが接続されていません」
- Microsoft Teamsと接続していないときに、L側のヘッドセットでMicrosoft Teams連携機能の操作をしたとき：「Microsoft Teamsが接続されていません」
- ヘッドセットを操作してMicrosoft Teamsアプリのマイクをオンにしたとき：「マイクオン」
- ヘッドセットを操作してMicrosoft Teamsアプリのマイクをオフにしたとき：「マイクオフ」

ご注意

- 音声ガイダンスの言語を変更する場合は、約20分間ほど時間がかかります。
- 音声ガイダンスの言語を変更した状態でヘッドセットを初期化すると、言語も初期状態に戻ります。
- 音声ガイダンスの言語変更やヘッドセットのソフトウェアアップデートを行った後に音声ガイダンスが聞こえなくなった場合は、いったんヘッドセットを充電ケースにセットして電源を切ってから、もう一度ヘッドセットを取り出して電源を入れてください。
- 音声ガイダンス「バッテリーが少なくなりました」は、Bluetooth機器やMicrosoft Teamsでの通話中は流れません。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

箱の中身を確認する

箱を開けたら、付属品がそろっているか確認してください。万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。
() 内は個数を示します。

ワイヤレスステレオヘッドセット

USB Type-C®ケーブル (USB-A - USB-C®) (約20 cm) (1)



フィッティングサポーター (XS/S/M/L/XL 各2)

- お買い上げ時には、Mサイズのフィッティングサポーターが左右のヘッドセットに装着されています。



USBトランシーバー (1)



充電ケース (1)



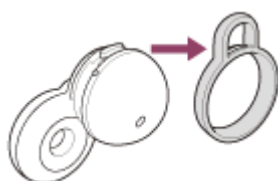
ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

フィッティングサポーターを交換する

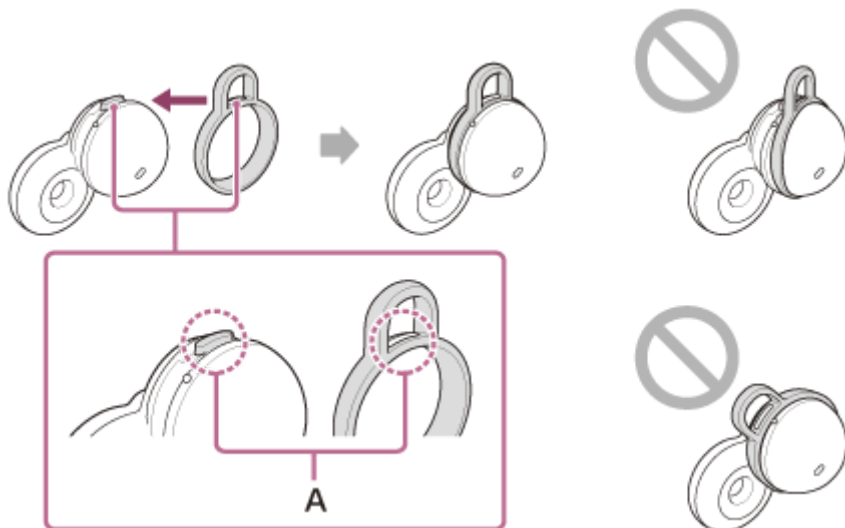
お買い上げ時には、Mサイズのフィッティングサポーターが左右のヘッドセットに装着されています。フィッティングサポーターの大きさが耳に合わないと感じられる場合には、より耳にフィットするフィッティングサポーターに交換してください。左右のフィッティングサポーターのサイズが異なる場合もあります。フィッティングサポーターは左右共通です。



1 フィッティングサポーターを外す。



2 フィッティングサポーターを取り付ける。



A : 合わせる

ヘッドセットの突起部分とフィッティングサポーターの穴の位置を合わせて、フィッティングサポーターを奥までしっかり押し込んでください。フィッティングサポーターを斜めに取り付けないでください。フィッティングサポーター取り付け後、フィッティングサポーターとヘッドセットの間に浮きがないことを確認してください。

取扱説明動画について

フィッティングサポーターを交換する手順やヘッドセットを耳に装着する手順は、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0039/ja/>

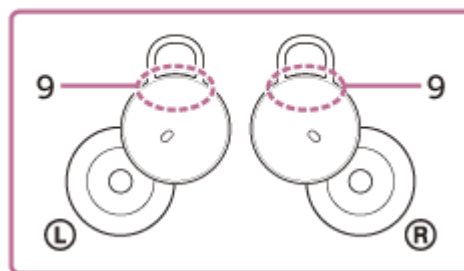
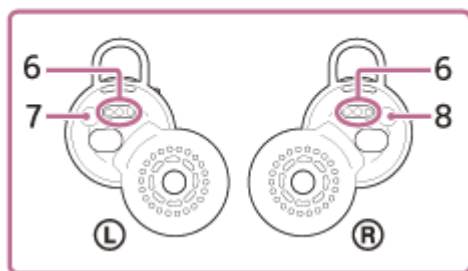
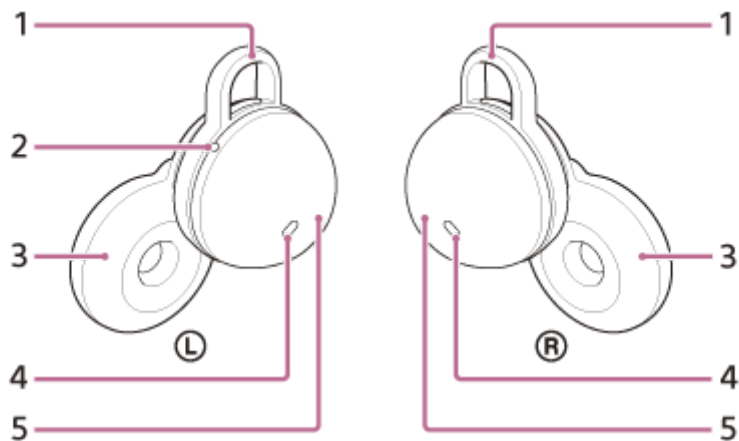
関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

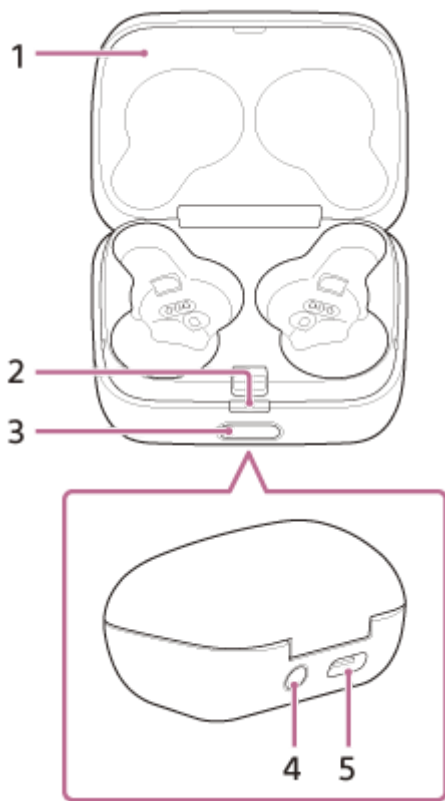
各部の名前

ヘッドセット



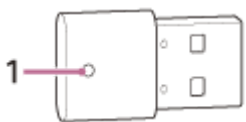
1. フィッティングサポーター (左、右)
2. 凸点 (突起)
L側のヘッドセットには凸点 (突起) がついています。
3. ドライバーユニット部 (左、右)
4. マイク (左、右)
5. ハウジング部 (左、右)
6. 充電端子 (左、右)
7. ㊤ (左) マーク
8. ㊤ (右) マーク
9. 内蔵アンテナ (左、右)

充電ケース



1. ふた
2. ランプ（緑／オレンジ／青）
ヘッドセットの電源状態や通信状態、充電状態などを表示します。
3. ふた開けボタン
4. ペアリング／リセット／初期化ボタン
機器登録（ペアリング）モードにするときや、ヘッドセットをリセットしたり初期化したりするときに使用します。
5. USB Type-C端子
付属のUSB Type-Cケーブルで、充電ケースをパソコンにつなぐか、別売のUSB ACアダプターを使って電源コンセントにつないで、ヘッドセットと充電ケースを同時に充電します。

USBトランシーバー



1. ランプ（白／緑／赤）
Microsoft Teamsの接続状態や通話状態を表示します。

関連項目

- [ランプ表示](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ランプ表示

充電ケースのランプ

ヘッドセット/充電ケースの動作状態を充電ケースのランプで確認できます。

● : 緑色点灯 / ● : オレンジ色点灯 / ● : 青色点灯 / - : 消灯



充電式電池の残量表示

両側のヘッドセットを充電ケースにセットしている場合: 左右のヘッドセットのうち、残量が少ない方の充電式電池の残量を表示します。



片側のヘッドセットのみ充電ケースにセットしている場合: セットされているヘッドセットの充電式電池の残量を表示します。

両側のヘッドセットを充電ケースから取り出している場合: 充電ケースの充電式電池の残量を表示します。


充電ケースのふたを開けたとき、ふたを閉めたとき、あるいは充電が終了してUSB Type-Cケーブルを外したときに、充電式電池の残量により以下のように表示されます。


- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が95%以上のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が31%以上のとき
 ----- (約6秒間緑色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が94%~1%のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が30%~1%のとき
 ----- (約6秒間オレンジ色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が1%未満のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が1%未満のとき
----- (消灯)















ヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、充電ケースにセットしたときに、充電式電池の残量により以下のように表示されます。

- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が95%以上のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が31%以上のとき
 ----- (約3秒間緑色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が94%~1%のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が30%~1%のとき
 ----- (約3秒間オレンジ色点灯)
- ヘッドセットが充電ケースにセットされ、ヘッドセットの充電式電池の残量が1%未満のとき/ヘッドセットが充電ケースにセットされておらず、充電ケースの充電式電池の残量が1%未満のとき
----- (消灯)










充電の状態

- ヘッドセット充電中/充電ケース充電中
 (オレンジ色点灯)
- ヘッドセット/充電ケースの充電開始時に満充電だったとき


 - - - - - (約1分間オレンジ色点灯後、消灯)

- 満充電になり充電が完了したとき
- - - - - (消灯)
- 充電中に充電ケースのふたを開閉したとき／ヘッドセットを充電ケースにセットしたり取り出したりしたとき
 - - - - -  (充電中はオレンジ色点灯。約0.5秒間消灯後、オレンジ色再点灯)
- 充電温度異常
 -  - - - - -  -  - - - - - (2回ずつオレンジ色点滅を繰り返す)
- 充電時に異常があり、充電できていないとき
 - -  - -  - -  - -  - - (遅いオレンジ色点滅を繰り返す)
- ヘッドセットのL側／R側の組み合わせ異常
 -  -  - - - - - (3回ずつオレンジ色点滅を繰り返す)

Bluetooth接続状態

- 機器登録（ペアリング）モード
  - - - - -   - - - - - (約1.7秒間隔で2回ずつ青色点滅を繰り返す)
- 接続完了
     (約5秒間0.5秒間隔で青色点滅を繰り返す)
片側または両側のヘッドセットが充電ケースにセットされている場合に表示します。

その他


- 初期化完了
 -  -  -  - - - - - (4回緑色点滅)
詳しくは、「[初期化する](#)」をご覧ください。

USBトランシーバーのランプ

Microsoft Teamsの接続状態や通話状態をUSBトランシーバーのランプで確認できます。

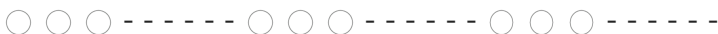



○：白色点灯／●：緑色点灯／●：赤色点灯／-：消灯

Microsoft Teams接続状態

- Bluetooth未接続状態／Bluetooth接続後、Microsoft Teams未接続状態*
- - - - - (消灯)
- Microsoft Teamsへ接続処理中
○ - - - - - ○ - - - - - ○ - - - - - (遅い白色点滅を繰り返す)
- 接続が確立したとき（サインイン済み）
 (白色点灯)
- 接続失敗
○ - - ○ - - ○ - - ○ - - ○ - - ○ - - (約10秒間速い白色点滅を繰り返す)
- 未接続時にMicrosoft Teamsアプリを起動したとき
○ - - ○ - - ○ - - (3回白色点滅)

* 一度Microsoft Teamsと接続した後に、USBトランシーバーを接続したパソコンを操作してMicrosoft Teamsアプリを終了させたときは、ランプは点灯したままになります。

Microsoft Teams通話状態

- 他のユーザーがビデオ通話を開始したとき／ボイスメールを受信したとき／不在着信したとき
 (3回ずつ白色点滅を繰り返す)
案内終了またはビデオ通話を終了すると消灯します。
- Microsoft Teamsからの呼び出し中
 (4回ずつ緑色点滅を繰り返す)
呼び出しが終了すると消灯します。
- Microsoft Teams発信中／通話中
 (緑色点灯)
- Microsoft Teams発信中／通話中 (マイクオフ時)
 (赤色点灯)

ヒント

- ヘッドセット装着時の動作状態は、音声ガイダンスで確認できます。

ご注意

- USBトランシーバーのランプが点灯／点滅しないときは、いったんUSBトランシーバーをパソコンのUSB端子から抜き、差し直してください。

関連項目

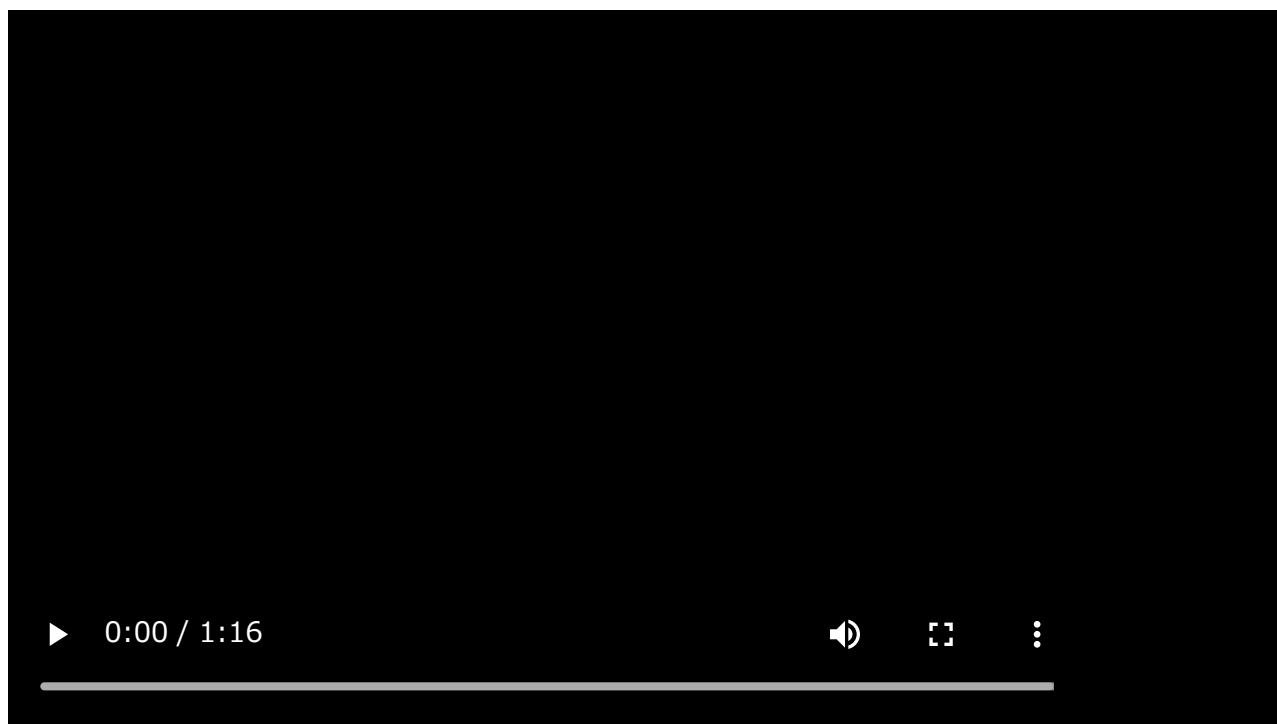
- [充電する](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [電話・ファックスで問い合わせる](#)
- [音声ガイダンスについて](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ヘッドセットを装着する

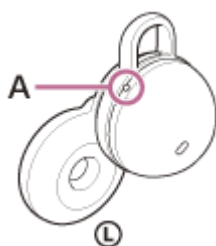
取扱説明動画について

フィッティングサポーターを交換する手順やヘッドセットを耳に装着する手順は、動画でご覧いただけます。
[動画をテキストで表示する](#)



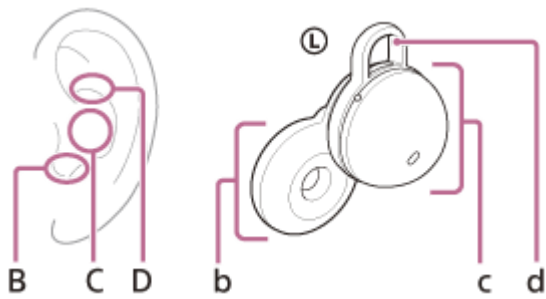
1 ヘッドセットの Ⓛ (左) マークと Ⓜ (右) マークを確認する。

Ⓛ (左) マーク表示のあるほうを左耳に、Ⓜ (右) マーク表示のあるほうを右耳に装着します。L側のヘッドセットには凸点 (突起) がついています。



A : 凸点 (突起)

2 ヘッドセットを装着するときの耳とヘッドセットとの位置関係を確認する。



- B** : ドライバーユニット部を入れる位置
- C** :ハウジング部を支える位置
- D** : フィッティングサポーターを引っかける位置
- b** : ドライバーユニット部
- c** : ハウジング部（充電端子がある側を耳に入れます）
- d** : フィッティングサポーター

3 ヘッドセットを指で持つ。



4 ヘッドセットを耳に装着する。

ヘッドセットを耳に装着するときは、下記の手順で行ってください。

1. ドライバーユニット部 (b) を耳の穴 (B) に入れる。
2. ハウジング部 (c) が耳の (C) の位置になるように矢印の方向へ回転させる。



3. フィッティングサポーター (d) を耳のくぼみ (D) に押し込む。

5 ヘッドセットが正しく装着できていることを確認する。

フィッティングサポーター (d) を指で触り、耳のくぼみ (D) に入っていることを確認してください。



頭を軽く振り、ヘッドセットの装着位置がずれないことを確認してください。

ヘッドセットが耳からずれる、装着時に違和感がある、耳が痛いと感じる場合は

お買い上げ時には、Mサイズのフィッティングサポーターが左右のヘッドセットに装着されています。上記の手順で装着してお使いのときに、フィッティングサポーターの大きさが耳に合わないと感じられる場合には、左右それぞれの耳にフィットするフィッティングサポーターに交換してください。

正しい音質、通話品質などを発揮するために

ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、タップ操作やスピーク・トゥ・チャットの音声検出が失敗したり、正しい音質、通話性能が得られない可能性があります。

その場合は、手順 **4**、**5** を参照して、ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。

ヘッドセットを装着したり取り外したりすると

お買い上げ時の設定では、ヘッドセットを耳に装着したり耳から取り外したりすると、ヘッドセットに内蔵されたセンサーがそれを感知して、再生の一時停止や再開をしたり、タップ操作の検出や音声ガイダンスを制御したりします。

ヘッドセットを装着すると

- ヘッドセットや耳周辺をタップして、USBトランシーバーを差したパソコンでのMicrosoft Teamsアプリの画面を手前に表示する操作や、Bluetooth機器での通話などの操作ができます。
- 操作や状態に応じた通知音や音声ガイダンスが流れます。

ヘッドセットを取り外すと

- ヘッドセットを両耳に装着して音楽を再生しているときに、片側または両側のヘッドセットを取り外すと音楽の再生を一時停止します。もう一度耳に装着すると再生を再開します。
- 電池を節約するため、ヘッドセットを充電ケースから取り出して耳に装着しない状態が約15分間続くと、自動的に電源が切れます。ヘッドセットを耳に装着すると電源が入ります。
- 誤動作を防止するため、耳に装着されていないヘッドセットをタップしても再生や通話などの操作はできません。

ヒント

- 片側のヘッドセットだけを耳に装着している場合でも、Bluetooth機器での通話やMicrosoft Teamsでの通話ができます。R側だけを耳に装着している場合は、着信したら、ヘッドセットを操作して着信を受けることができます。L側だけを耳に装着している場合は、接続機器側で着信を受けてください。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で通話できます。
- “Sony | Headphones Connect”アプリを使用すると、音楽の再生を自動的に一時停止したり再開したりする設定や、自動的にヘッドセットの電源を切ったりする設定を変更できます。

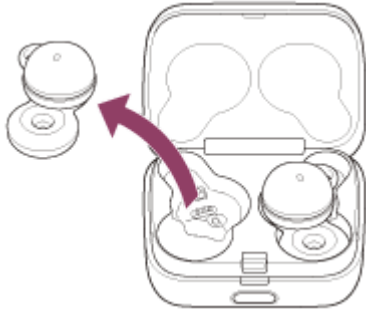
関連項目

- [フィッティングサポーターを交換する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

片側のヘッドセットだけを使う

充電ケースから片側だけを取り出して使うことができます。
この場合、取り出した側のヘッドセットだけに電源が入ります。



もう片側のヘッドセットを装着すると

自動的に左右のヘッドセットが接続され、両側から音楽や通話の音声聞こえます。

左右のヘッドセットへの機能の割り当てについて

お買い上げ時は、R側のヘッドセットには音楽再生機能が割り当てられています。“Sony | Headphones Connect”アプリを使ってR側のヘッドセットへの機能の割り当てを変更できます。

L側のヘッドセットにはMicrosoft Teamsアプリの画面を手前に表示したり、Microsoft Teamsアプリで手を挙げたり下げたりするMicrosoft Teams連携機能が割り当てられており、変更できません。また、L側のヘッドセットのMicrosoft Teams連携機能をR側のヘッドセットに割り当てることはできません。

ヒント

- 片耳で音楽を聞く際、R側だけを耳に装着している場合は、R側のヘッドセットで音楽再生の操作ができます。L側だけを耳に装着している場合は、接続機器側で音楽再生の操作をしてください。
- R側だけを耳に装着している場合は、ヘッドセットでMicrosoft Teamsアプリの画面を手前に表示したり、Microsoft Teamsアプリで手を挙げたり下げたりする操作をすることはできません。R側だけを耳に装着している場合は、パソコン側で操作してください。
- 音楽などのステレオ音声を片側だけで聞く場合、左右のチャンネルを合成した音声聞こえます。
- 片側のヘッドセットだけを耳に装着している場合でも、Bluetooth機器での通話やMicrosoft Teamsでの通話ができます。R側だけを耳に装着している場合は、着信したら、ヘッドセットを操作して着信を受けることができます。L側だけを耳に装着している場合は、接続機器側で着信を受けてください。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で通話できます。

ご注意

- “Sony | Headphones Connect”アプリでサービスとの連携をオンに設定している場合は、R側のヘッドセットを使用してください。L側のみでの使用はできません。

関連項目

- [音楽再生時にできること \(Bluetooth接続\)](#)
- [通話時にできること](#)

- “Sony | Headphones Connect”アプリでできること

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ワイドエリアタップについて

ワイドエリアタップとは、耳周辺への振動をヘッドセットに内蔵されている加速度センサーで検知し、タップ操作を判定する機能です。

ヘッドセット本体のタップだけでなく、ヘッドセットを装着している耳周辺をタップすることで、再生や通話など、さまざまな操作ができます。

ヘッドセットがタップ操作を検知できる範囲は、耳珠周辺から下側、もみあげとの間です。



タップするときは、検知エリア内を人差し指で少し強めにタップしてください。



主な操作

	L側	R側
2回タップする	<ul style="list-style-type: none"> ● USBトランシーバーと接続しているとき Microsoft Teamsアプリの画面を手前に表示する 	<ul style="list-style-type: none"> ● Bluetooth機器と接続しているとき 受話／終話／発信中止 再生／一時停止 ● USBトランシーバーと接続しているとき Microsoft Teamsアプリでの受話
3回タップする	<ul style="list-style-type: none"> ● USBトランシーバーと接続しているとき Microsoft Teamsアプリで手を挙げる／下げる 	<ul style="list-style-type: none"> ● Bluetooth機器と接続しているとき 着信拒否／通話移管 次の曲の頭出し ● USBトランシーバーと接続しているとき Microsoft Teamsアプリのマイクのオン／オフ切り替え

取扱説明動画について

ワイドエリアタップの説明は、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0040/ja/>

ヒント

- 耳周辺に加えて、ヘッドセット本体をタップしたときも、タップ操作を検知します。
- タップ操作が検知されにくい場合は、タップする位置を調整しながら、少し強めにタップしてください。
- ヘッドセットや耳周辺を2回または3回タップするときは、約0.2秒の間隔でタップを繰り返します。
- “Sony | Headphones Connect”アプリを使ってR側のヘッドセットへの機能の割り当てを変更できます。

ご注意

- ヘッドセットを耳に装着しないと、タップ操作は検出できません。
- 咳や耳周辺へのアクセサリ着脱により、ヘッドセットが誤動作する場合があります。ヘッドセットが誤動作するときは、“Sony | Headphones Connect”アプリを使ってワイドエリアタップをオフにしてください。
- USBトランシーバーと接続しているときの操作は、Microsoft Teamsアプリのバージョンにより異なる場合があります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

Quick Access (クイックアクセス) を使う

Quick Accessは、ヘッドセットや耳周辺をタップするだけで、対応するアプリでコンテンツを再生することができる機能です。

- 1 ヘッドセットを耳に装着して、スマートフォンとBluetooth接続する。
- 2 “Sony | Headphones Connect”アプリを起動し、Quick Accessに連携したいサービスを割り当てる。
[ダブルタップ] と [トリプルタップ] に異なるサービスを割り当てることができます。
“Sony | Headphones Connect”アプリについて詳しくは、下記URLをご覧ください。
https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/
- 3 “Sony | Headphones Connect”アプリでR側のヘッドセットの機能を【Quick Access】に変更する。
“Sony | Headphones Connect”アプリを使ってR側のヘッドセットへの機能の割り当てを変更できます。
- 4 Quick Accessに割り当てたサービスのアプリを起動する。
- 5 R側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）タップして、Quick Accessを使う。
タップの回数により、[ダブルタップ] または [トリプルタップ] に割り当てたサービスを実行できます。

ヒント

- Quick Accessを使うには、対応するスマートフォンアプリのインストールとインターネット接続が必要です。アプリによってはサインインが必要です。
- 最新のQuick Accessの仕様について詳しくは、“Sony | Headphones Connect”アプリの【サービス】タブをご覧ください。
- Quick Accessは【ダブルタップ】と【トリプルタップ】に同じサービスを割り当てすることもできます。
- Quick Accessを設定した側のヘッドセットを操作しても、対応するアプリが起動していないときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から音声ガイダンス「Quick Accessに割り当てたアプリが起動していません」が流れます。

ご注意

- 国や地域によってQuick Accessに割り当てることができるサービスが異なります。

関連項目

- “Sony | Headphones Connect”アプリでできること
- サービスとの連携でできること

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

充電する

ヘッドセットと充電ケースは充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。付属のUSB Type-Cケーブルを使って充電してからお使いください。

1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

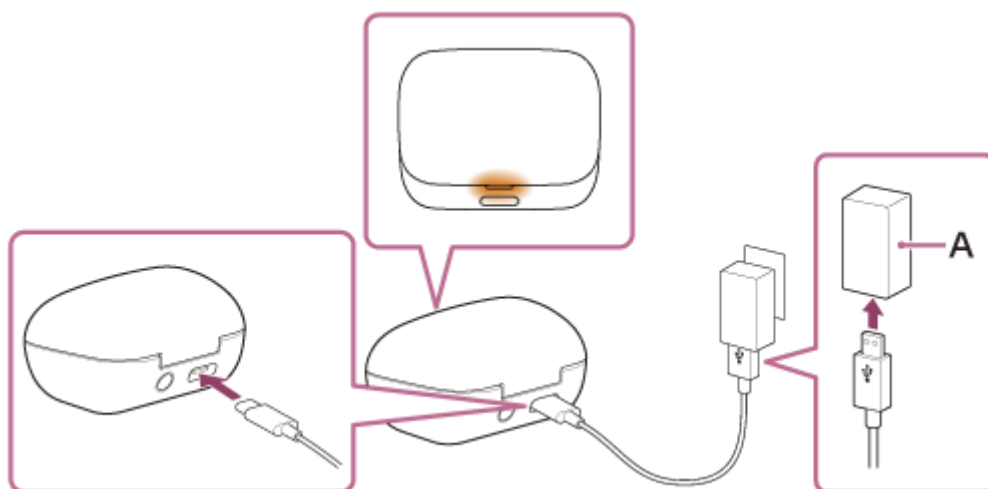
L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



充電ケースの充電式電池に残量がある場合は、充電ケースのランプ（オレンジまたは緑）が約3秒間点灯します。ヘッドセットの充電が始まります。充電ケースのふたを閉めてください。

2 充電ケースを電源コンセントにつなぐ。

付属のUSB Type-Cケーブルと別売のUSB ACアダプター（推奨：AC-UD20）を使用します。



A : USB ACアダプター

ヘッドセットと充電ケースの充電を開始します。充電ケースのランプ（オレンジ）が点灯します。充電が完了すると、充電ケースのランプが消灯します。USB Type-Cケーブルを外してください。

充電時間について

ヘッドセットと充電ケースの満充電に要する時間は、約3時間*です。

* 充電式電池の残量がない状態から、満充電するのにかかる時間です。充電時間は使用条件により変わる場合があります。

外出先でヘッドセットを充電する

充電ケースには充電式電池が内蔵されています。充電ケースを充電しておくで、外出先などで電源がない場合もヘッドセットを充電できます。

ヘッドセットL側/R側の満充電に要する時間は、約1.5時間です。

USB充電の推奨環境

● 推奨のUSB ACアダプター

AC-UD20（別売）

● 市販のUSB ACアダプター

出力電流0.5 A（500 mA）以上が供給可能な市販のUSB ACアダプター

● パソコン

USB端子が標準装備されたパソコン

- すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
- 自作パソコンは動作保証対象外です。

ヒント

- 付属のUSB Type-Cケーブルを使って充電ケースを起動中のパソコンに接続しても充電できます。

ご注意

- ヘッドセットを充電ケースに正しくセットしていないと、充電が開始されない場合があります。ヘッドセットをカチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。
- 必ず付属のUSB Type-Cケーブルを使用してください。充電できない場合があります。
- USB ACアダプターの機種によっては、充電できない場合があります。
- 各種機能の設定や使用条件により、L側とR側とで充電式電池の消費の速さが異なる場合があります。そのため、L側とR側の充電式電池の充電時間が異なる場合がありますが、異常ではありません。
- パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になると充電できなくなります。この場合はパソコンの設定を変更して、充電し直してください。
- 左右のヘッドセットを充電ケースから取り出したときに充電ケースのランプ（オレンジ）が約3秒間点灯後消灯する場合は、充電ケースの充電式電池の残量が少なくなっています。充電ケースを充電してください。
- 左右のヘッドセットを充電ケースから取り出したときに充電ケースのランプが点灯しない場合は、充電ケースの充電式電池の残量がありません。充電ケースを充電してください。
- 長い間使わなかったときは、充電式電池の持続時間が短くなる場合があります。充電と放電を何度か繰り返すと、十分に充電できるようになります。長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に1回程度の充電を行ってください。
- 長い間使わなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 充電ケースのふたが開いていると充電ケースの充電式電池を消費しますので、充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。
- ヘッドセットや充電ケースの充電式電池に問題がある場合、充電中に異常を検知すると充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅します。周囲の温度が15℃～35℃の範囲で充電することをおすすめします。この範囲を超えると、効率のよい充電ができないことがあります。それでも問題が解決しない場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- ヘッドセットを長期間お使いにならなかった後に充電を行った場合、充電ケースのランプ（オレンジ）がすぐに点灯しない場合があります。ランプ（オレンジ）が点灯するまでしばらくお待ちください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、充電式電池の交換時期です。ソニーの修理相談窓口にご相談ください。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。

- 充電ケースをパソコンと接続するときは付属のUSB Type-Cケーブルのみを使い、必ず直接つないでください。USBハブなどを経由して接続すると、正しく充電されません。
- 充電中や充電後しばらくは、ヘッドセットおよび充電ケースが温かくなることがありますが、異常ではありません。

関連項目

- [ランプ表示](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

使用可能時間

満充電時の使用可能時間は以下のとおりです。

USBトランシーバー接続

連続通話：最大2時間

Bluetooth接続

連続音楽再生 (AAC)：最大5.5時間

連続音楽再生 (SBC)：最大5時間

- 充電10分間で、約90分間の音楽再生が可能です。
- “Sony | Headphones Connect”アプリで以下の設定を行うと、電池の使用可能時間が上記より短くなります。
 - イコライザー
 - DSEE™
 - スピーク・トゥ・チャット
 - サービスとの連携
 - アダプティブボリュームコントロール (音量自動調節)

上記の設定を同時に行うと、電池の使用可能時間はさらに短くなります。

連続通話：最大2.5時間

連続待ち受け：最大11時間

ヒント

- “Sony | Headphones Connect”アプリを使用すると、接続しているコーデックが確認できます。

ご注意

- 各種機能の設定や使用条件により、上記と実際の時間が異なる場合があります。
- 各種機能の設定や使用条件により、L側とR側とで充電式電池の消費の速さが異なる場合がありますが、異常ではありません。

関連項目

- [対応コーデックについて](#)
- [DSEEについて](#)
- [ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする \(スピーク・トゥ・チャット\)](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

充電式電池の残量を確認する

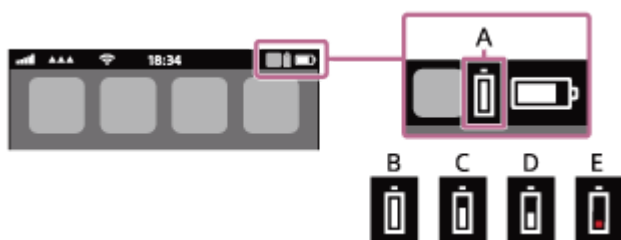
ヘッドセットと充電ケースの充電式電池の残量は、以下の方法で確認できます。

ヘッドセットを装着したとき、またはヘッドセットを使用中に充電式電池の残量が少なくなると

警告音が鳴って音声ガイダンス「バッテリーが少なくなりました」が流れたら、早めに充電してください。残量が完全になると、警告音が鳴り、音声ガイダンス「バッテリーがなくなりました」が流れて、ヘッドセットの電源が自動的に切れます。

iPhone/iPod touchをお使いの場合

iPhone/iPod touchとHFP（Hands-free Profile）でBluetooth接続している間は、iPhone/iPod touchの画面にヘッドセットの充電式電池の残量を示すアイコンが表示されます。表示位置は一例です。



- A** : ヘッドセットの充電式電池の残量
大まかな残量を10段階で表示します。B～Eは表示例です。
- B** : 100%
- C** : 70%
- D** : 50%
- E** : 10%以下（要充電）

iOS 11以降の場合は、iPhone/iPod touchのウィジェットにもヘッドセットの充電式電池の残量が表示されます。詳しくは、iPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

Android™搭載スマートフォン（OS 8.1以降）をお使いの場合

Android搭載スマートフォンとHFPでBluetooth接続している場合、[設定] - [機器接続] - [Bluetooth] を選ぶと、接続済みのBluetooth機器表示のところに、ヘッドセットの充電式電池の残量が「100%」、「70%」、「50%」、「10%」のように10段階で表示されます。
上記の操作は一例です。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

充電ケースの充電式電池の残量を確認する

- ヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、あるいは充電ケースにヘッドセットが入っていない状態で充電ケースのふたを開閉したときに、充電ケースのランプ（オレンジ）が点灯する場合は、充電ケースの充電式電池の残量は約30%～1%です。この場合、ヘッドセットを十分に充電することができません。
- ヘッドセットを充電ケースから取り出したとき、あるいは充電ケースにヘッドセットが入っていない状態で充電ケースのふたを開閉したときに、充電ケースのランプが点灯しない場合は、充電ケースの充電式電池の残量は1%未満です。この場合、充電ケースでヘッドセットを充電することはできません。

ヒント

- ヘッドセットの充電式電池の残量は、使いかたによっては、L側とR側で異なる場合があります。両側のヘッドセットをお使いのときは、残量が少ない方の充電式電池の残量が表示されます。片側のヘッドセットだけをお使いの場合は、使用している側の充電式電池の残量が表示されます。
- ヘッドセットと充電ケースの充電式電池の残量は“Sony | Headphones Connect”アプリ上でも確認できます。Android搭載スマートフォン、iPhone/iPod touchとも対応しています。

ご注意

- 音声ガイダンス「バッテリーが少なくなりました」は、Bluetooth機器やMicrosoft Teamsでの通話中は流れません。
- スマートフォンとHFPで接続されていないと、充電式電池の残量が正常に表示されません。
- 長い間使わなかったときや、ソフトウェアアップデートの直後などは、充電式電池の残量が正しく表示されないことがあります。この場合は、充電と放電を何度か繰り返すと正しく表示されます。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [ランプ表示](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ヘッドセットの電源を入れる

充電ケースにセットされているとき

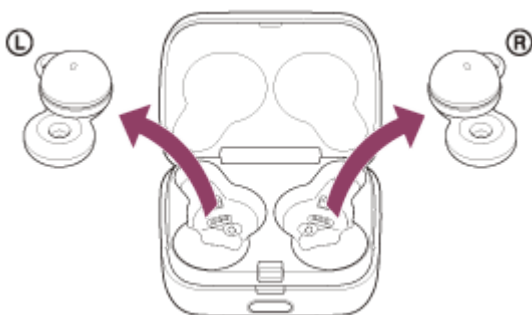
- 1 充電ケースを手に持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。



- 2 充電ケースからヘッドセットを取り出す。

自動的に電源が入ります。

片側だけを取り出すと、取り出したヘッドセットだけに電源が入ります。



充電ケースにセットされていないとき

充電ケースからヘッドセットを取り出して耳に装着しない状態が約15分間続くと、自動的に電源が切れます。この場合は、ヘッドセットを耳に装着すると電源が入ります。ヘッドセットを充電ケースに一度セットしてから取り出しても電源が入ります。

“Sony | Headphones Connect”アプリを使用すると、ヘッドセットの電源が自動的に切れないように設定を変更できます。

電源が入ると

充電ケースから両側のヘッドセットを取り出すと、L側とR側のヘッドセットが接続されます。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [ヘッドセットの電源を切る](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)



ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ヘッドセットの電源を切る

1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



ヘッドセットが充電ケースにセットされると、自動的にヘッドセットの電源が切れます。充電ケースの充電式電池に残量がある場合は、充電ケースのランプ（オレンジまたは緑）が約3秒間点灯します。ヘッドセットの充電が始まります。充電ケースのふたを閉めてください。

ヘッドセットを取り出したままにしておく

充電ケースからヘッドセットを取り出して耳に装着しない状態が約15分間続くと、自動的に電源が切れます。その前に電源を切るには、ヘッドセットを充電ケースにセットします。

ヒント

- “Sony | Headphones Connect”アプリからヘッドセットの電源を切ることもできます。

ご注意

- 充電ケースの充電式電池に十分な残量がない場合は、ヘッドセットの充電が始まりません。充電ケースを充電してください。

関連項目

- [充電する](#)
- [ヘッドセットの電源を入れる](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

USBトランシーバーを接続する

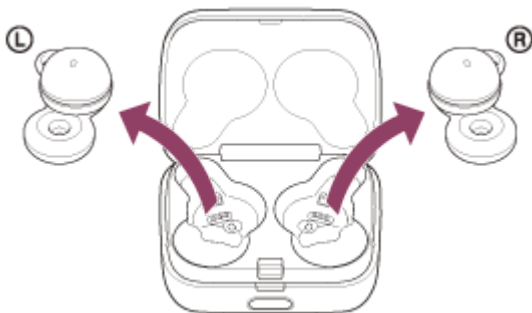
操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- Microsoft Teamsアプリをパソコンにダウンロードしている。

1 パソコンの電源を入れる。

2 Microsoft Teamsアプリを起動する。

3 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

4 付属のUSBトランシーバーをパソコンのUSB端子に接続する。



USBトランシーバーのランプ（白）が点灯し、USBトランシーバーとヘッドセットが自動的に接続されます。
ヘッドセットを両耳に装着すると、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

ご注意

- パソコンにUSB端子がある場合、USBトランシーバーはUSBハブなどを経由せずに直接パソコンに接続してください。
- USBトランシーバーとヘッドセットが接続されないときは、いったんUSBトランシーバーをパソコンのUSB端子から抜き、差し直してください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

Microsoft Teamsを使う

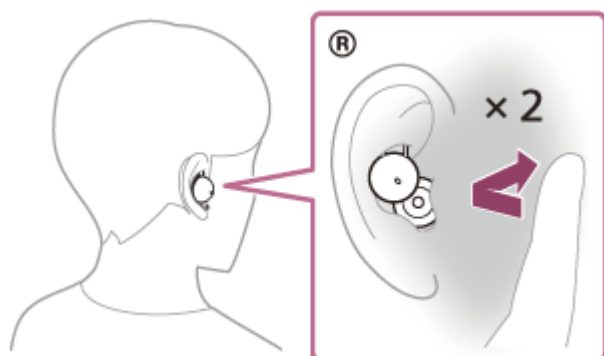
Microsoft Teamsを使用中に、ヘッドセットでMicrosoft Teams関連の操作ができます。

- 1 ヘッドセットを耳に装着する。**
ヘッドセットを耳に装着する手順は、「[ヘッドセットを装着する](#)」をご覧ください。
- 2 USBトランシーバーを差したパソコンでMicrosoft Teamsアプリを起動し、ビデオ通話を開始する。**
パソコンの設定は、「[パソコンでビデオ通話する](#)」をご覧ください。

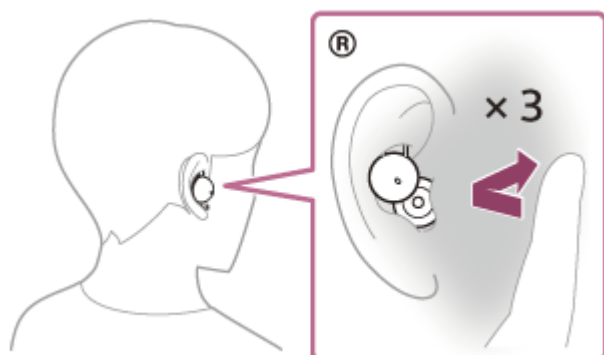
Microsoft Teamsアプリを起動中にヘッドセットでできること

R側のヘッドセットで以下の操作ができます。

- Microsoft Teamsの受話：Microsoft Teamsの着信中にヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップします。

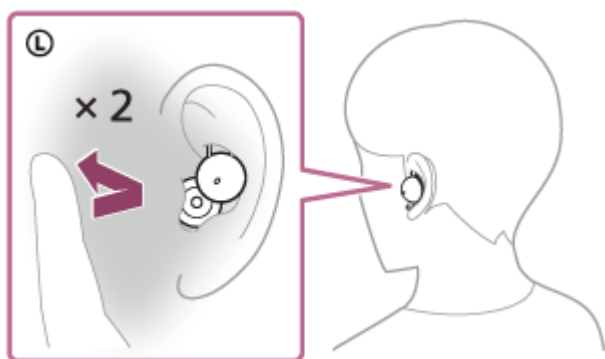


- Microsoft Teamsアプリのマイクのオン/オフ切り替え：Microsoft Teamsの通話中/ビデオ通話中にヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップします。

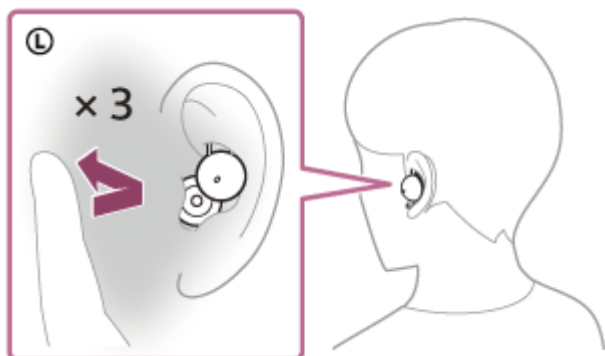


L側のヘッドセットで以下の操作ができます。

- Microsoft Teamsアプリの画面を手前に表示する：Microsoft Teamsの通話中/ビデオ通話中/発信中/着信中/待ち受け中にヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップします。



- Microsoft Teamsアプリで手を挙げる／下げる：Microsoft Teamsの通話中／ビデオ通話中にヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップします。



ご注意

- ヘッドセットを操作してもMicrosoft Teamsアプリが正しく動作しないときは、いったんUSBトランシーバーをパソコンのUSB端子から抜き、差し直してください。
- 以下のプランのデスクトップアプリをお使いの場合のみ、ヘッドセットでMicrosoft Teams関連の操作ができます。
 - Microsoft Teams Essentials（Microsoft認定パートナーを通じて購入した場合のみ）
 - Microsoft 365 Businessシリーズ
 - Microsoft 365 Enterpriseシリーズ
 - Microsoft 365 Educationシリーズ
- USBトランシーバーと接続してパソコンで音楽を再生しているときは、着信しても音楽は一時停止しません。
- USBトランシーバーと接続してパソコンでMicrosoft Teamsを使用しているときは、“Sony | Headphones Connect”アプリ上で音量の調節をすることはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [パソコンでビデオ通話する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

パソコンでビデオ通話する

パソコンでビデオ通話するときに、ヘッドセットからワイヤレスで通話することができます。

1 ヘッドセットとUSBトランシーバーを接続する。

ヘッドセットとUSBトランシーバーを接続する手順は、「[USBトランシーバーを接続する](#)」をご覧ください。

2 パソコンのビデオ通話用アプリを起動する。

3 ビデオ通話用アプリの設定*を確認する。

- スピーカーの設定で、通話の接続 [LinkBuds UC via USB Transceiver] ** を選びます。
- マイクの設定で、通話の接続 [LinkBuds UC via USB Transceiver] ** を選びます。
- その他、よくあるお問い合わせとその回答をサポートホームページでご案内していますので、ご覧ください。

* お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がない場合があります。

** 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。

ご注意

- スピーク・トゥ・チャットが有効になっている場合、マイクが正しく設定されていないと、発話によってスピーク・トゥ・チャットモードが起動し、ヘッドセットからの音声が消音されることがあります。
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、マイクの設定ができない場合があります。その場合は、“Sony | Headphones Connect”アプリを使ってスピーク・トゥ・チャットを無効にしてください。
- お使いのパソコンやアプリケーションによって、ビデオ通話中にヘッドセットが正しく動作しない場合があります。また、パソコンを再起動すると症状が改善する場合があります。

関連項目

- [USBトランシーバーを接続する](#)
- [ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする \(スピーク・トゥ・チャット\)](#)
- [サポートホームページで調べる](#)

USBトランシーバーとの接続を切断するには（使い終わるには）

1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



ヘッドセットが充電ケースにセットされると、自動的にヘッドセットの電源が切れます。

2 USBトランシーバーをパソコンのUSB端子から抜く。



関連項目

- [ヘッドセットの電源を切る](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

Bluetooth接続をするには

Bluetooth機器に搭載されたBluetooth機能を使って音楽や通話をワイヤレスで楽しめます。
USBトランシーバーと接続しているときも、Bluetooth機器と接続できます。

機器登録（ペアリング）

Bluetooth機能を使うには、あらかじめ、接続する互いの機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。

ヘッドセットと機器を操作してペアリングを行ってください。

ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにヘッドセットとのペアリングが済んでいる機器それぞれの方法で接続してください。

関連項目

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 10）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

“Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続する

お使いのAndroid搭載スマートフォン/iPhoneで“Sony | Headphones Connect”アプリを起動して、ヘッドセットとスマートフォンやiPhoneを接続できます。詳しくは、“Sony | Headphones Connect”アプリのヘルプガイドをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/



Sony Headphones Connect

ヒント

- 機器登録（ペアリング）する際は、ケース背面のボタンを操作してペアリング操作が必要になります。詳しくは関連項目にある、お使いの機器に対応した「機器登録（ペアリング）してから接続する」をご参照ください。

ご注意

- “Sony | Headphones Connect”アプリを使って接続したときに、一部のスマートフォンやiPhoneで接続が不安定になる場合があります。その場合は「[機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」「[機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)」の手順に従って接続してください。

関連項目

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 10）](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとAndroid搭載スマートフォンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットをペアリングモードにする。

1. ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



2. 充電ケースのふたを閉める。

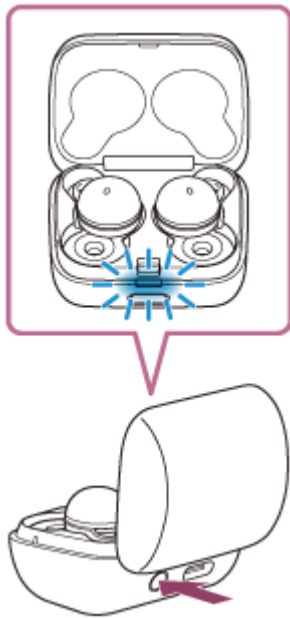


一度ふたを閉めることにより、ヘッドセットが充電ケースにロックされていない場合でも、位置が矯正されてロックされます。

3. 充電ケースを手を持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。



4. 充電ケースのペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



充電ケースのランプ（青）が2回ずつゆっくり点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを両耳に装着すると、両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

2 Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

3 Android搭載スマートフォンでヘッドセットを検索する。

1. [設定] から [機器接続] の [Bluetooth] を選ぶ。



2. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



4 [LinkBuds UC] をタッチする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとスマートフォンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしている場合は、充電ケースのランプ（青）が約5秒間ゆっくり点滅します。

ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)」をご覧ください。

Android搭載スマートフォンの画面に [LinkBuds UC] が表示されない場合は、もう一度手順 ③ の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

取扱説明動画について

初めてペアリングする手順は、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0050/ja/>

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順 ① の初めから操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

- 初期化する

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

機器登録（ペアリング）済みのAndroid搭載スマートフォンと接続する

① Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

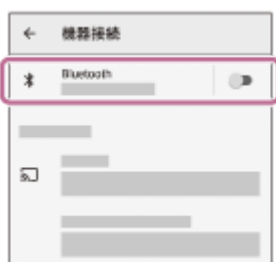
③ ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

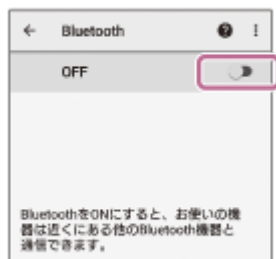
Android搭載スマートフォンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ④ に進んでください。

④ Android搭載スマートフォンにペアリング済みの機器を表示する。

1. [設定] の [機器接続] から [Bluetooth] を選ぶ。



2. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



⑤ [LinkBuds UC] をタッチする。



両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- スマートフォンと接続できなくなった場合は、スマートフォンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。スマートフォンの操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとiPhoneが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するiPhoneの取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットをペアリングモードにする。

1. ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



2. 充電ケースのふたを閉める。

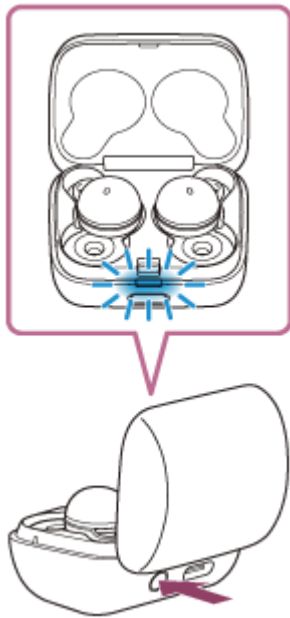


一度ふたを閉めることにより、ヘッドセットが充電ケースにロックされていない場合でも、位置が矯正されてロックされます。

3. 充電ケースを手を持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。



4. 充電ケースのペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



充電ケースのランプ（青）が2回ずつゆっくり点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを両耳に装着すると、両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

2 iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。

3 iPhoneでヘッドセットを検索する。

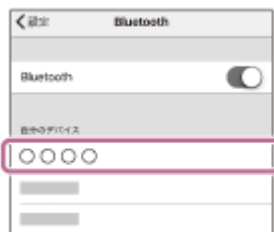
1. [設定] を選ぶ。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



4 [LinkBuds UC] をタッチする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとiPhoneが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしている場合は、充電ケースのランプ（青）が約5秒間ゆっくり点滅します。

ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)」をご覧ください。

iPhoneの画面に「LinkBuds UC」が表示されない場合は、もう一度手順 ③ の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

取扱説明動画について

初めてペアリングする手順は、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0050/ja/>

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順 ① の初めから操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

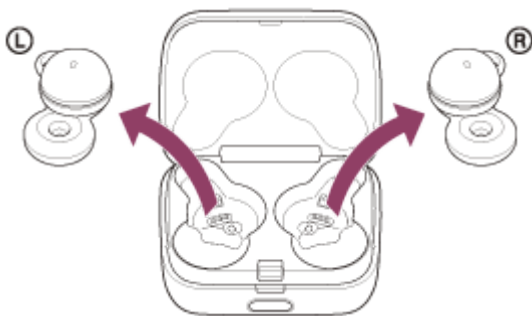
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

機器登録（ペアリング）済みのiPhoneと接続する

① iPhoneの画面をロックしている場合は、解除する。

② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

③ ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

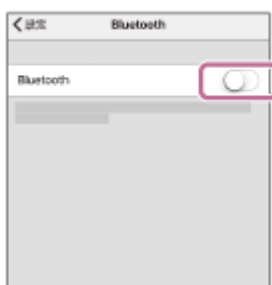
iPhoneで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ④ に進んでください。

④ iPhoneにペアリング済みの機器を表示する。

1. [設定] を選ぶ。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



⑤ [LinkBuds UC] をタッチする。



両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- iPhoneと接続できなくなった場合は、iPhoneでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。iPhoneの操作については、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [iPhoneを機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとウォークマン®が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットをペアリングモードにする。

1. ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



2. 充電ケースのふたを閉める。

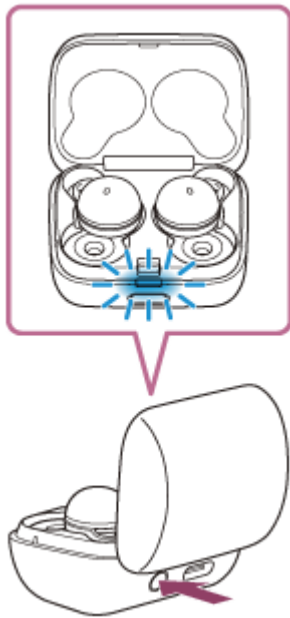


一度ふたを閉めることにより、ヘッドセットが充電ケースにロックされていない場合でも、位置が矯正されてロックされます。



3. 充電ケースを手を持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。

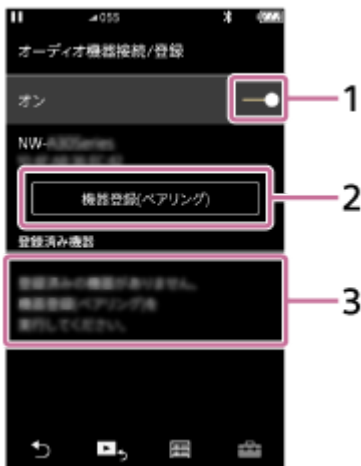


4. 充電ケースのペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



充電ケースのランプ（青）が2回ずつゆっくり点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを両耳に装着すると、両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

- 2 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。
- 3 ライブラリ画面から [ （オプション/設定）] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続/登録] の順に選ぶ。
- 4 (1) [オン] になっていることを確認し、(2) [機器登録 (ペアリング)] を選んでから、(3) [LinkBuds UC] を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとウォークマン®が接続された状態になります。ヘッドセットを充電ケースにセットしている場合は、充電ケースのランプ（青）が約5秒間ゆっくり点滅します。ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録 \(ペアリング\) 済みのウォークマン®と接続する](#)」をご覧ください。

ウォークマン®の画面に [LinkBuds UC] が表示されない場合は、もう一度手順 3 から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順 ①の初めから操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合にはもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとウォークマン®が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットをペアリングモードにする。

1. ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



2. 充電ケースのふたを閉める。

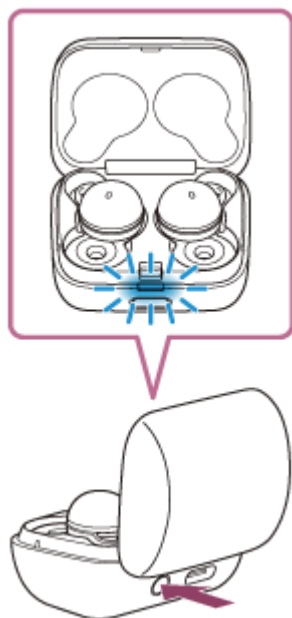


一度ふたを閉めることにより、ヘッドセットが充電ケースにロックされていない場合でも、位置が矯正されてロックされます。

3. 充電ケースを手を持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。



4. 充電ケースのペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



充電ケースのランプ（青）が2回ずつゆっくり点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを両耳に装着すると、両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

2 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

3 ウォークマン®でヘッドセットを検索する。

1. [設定] - [接続済みの端末] - [新しいデバイスとペア設定する] を選ぶ。



4 [LinkBuds UC] をタッチして、[ペア設定する] を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとウォークマン®が接続された状態になります。ヘッドセットを充電ケースにセットしている場合は、充電ケースのランプ（青）が約5秒間ゆっくり点滅します。ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)」をご覧ください。

ウォークマン®の画面に [LinkBuds UC] が表示されない場合は、もう一度手順 3 の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順 ①の初めから操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合にはもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

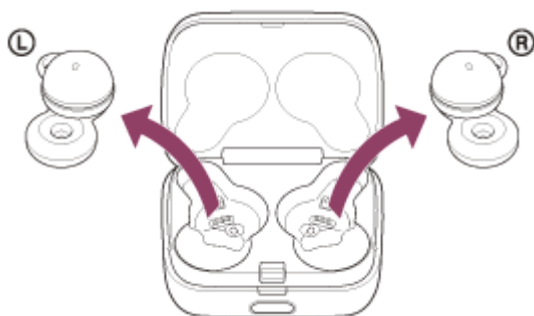
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する

① ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。

② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

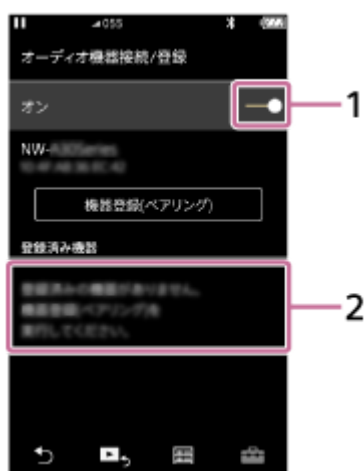
③ ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

ウォークマン®で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ④ に進んでください。

④ ライブラリ画面から [ (オプション/設定)] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続/登録] の順に選ぶ。

⑤ (1) [オン] になっていることを確認し、(2) [LinkBuds UC] を選ぶ。



両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

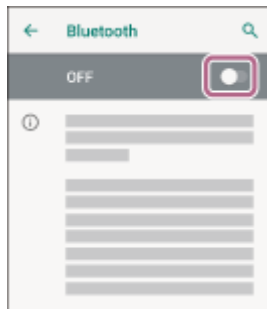
関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

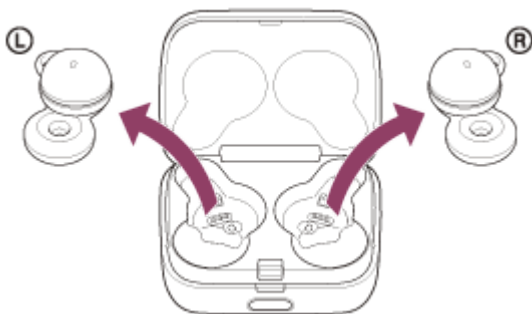
ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

機器登録（ペアリング）済みのウォークマン®と接続する（Android搭載モデル）

- 1 ウォークマン®の画面をロックしている場合は、解除する。
- 2 ウォークマン®のBluetooth機能をオンにする。
 1. [設定] - [接続済みの端末] - [接続の設定] - [Bluetooth] を選ぶ。
 2. スイッチボタンをタッチしてBluetooth機能をオンにする。



- 3 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

- 4 ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

ウォークマン®で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 5 に進んでください。

- 5 ウォークマン®にペアリング済みの機器を表示する。

1. [設定] - [接続済みの端末] - [以前接続されていたデバイス] を選ぶ。



- 6 [LinkBuds UC] の横にある  (設定) アイコンをタッチして [接続] を選ぶ。



両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [ウォークマン®を機器登録（ペアリング）してから接続する（Android搭載モデル）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 10）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

1 ヘッドセットをペアリングモードにする。

1. ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



2. 充電ケースのふたを閉める。

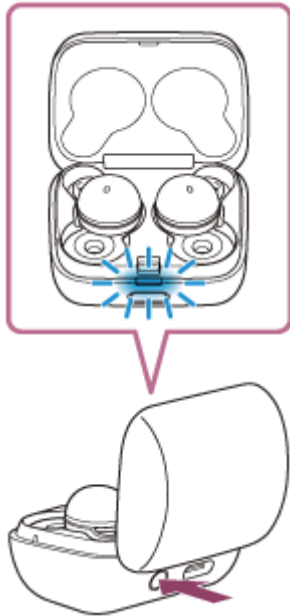


一度ふたを閉めることにより、ヘッドセットが充電ケースにロックされていない場合でも、位置が矯正されてロックされます。

3. 充電ケースを手を持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。



4. 充電ケースのペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



充電ケースのランプ（青）が2回ずつゆっくり点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを両耳に装着すると、両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

2 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

3 パソコンでヘッドセットをペアリングする。

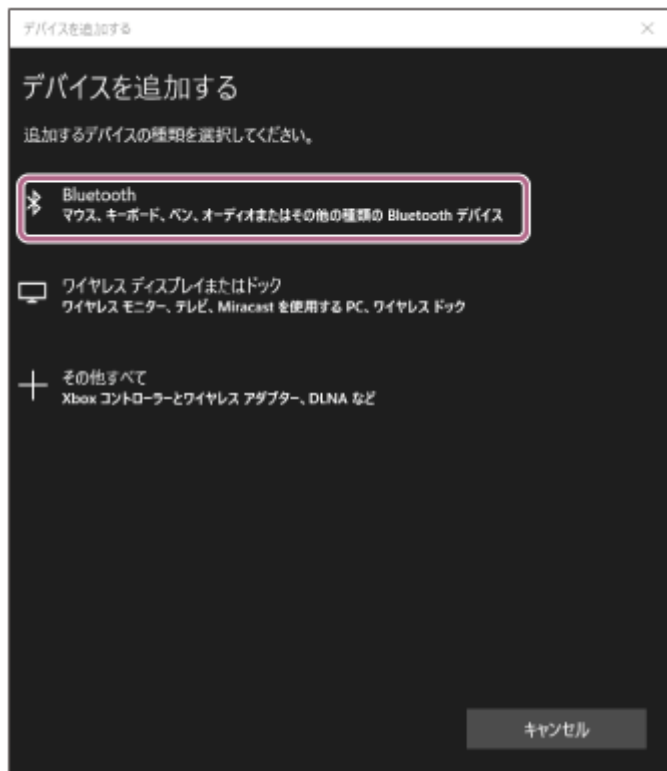
1. [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
2. [デバイス] をクリックする。



3. [Bluetoothとその他のデバイス] タブ - [Bluetooth] スイッチの順にクリックしてBluetooth機能をオンにし、[Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する] をクリックする。



4. [Bluetooth] をクリックする。



5. [LinkBuds UC] をクリックする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしている場合は、充電ケースのランプ（青）が約5秒間ゆっくり点滅します。

ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に「LinkBuds UC」が表示されない場合は、もう一度手順 ③ の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- USBトランシーバーと接続してお使いの場合、ヘッドセットとパソコンとのペアリング操作は不要です。USBトランシーバーをパソコンのUSB端子に接続するだけでお使いいただけます。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順 ① の初めから操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [USBトランシーバーを接続する](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams


パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

対応OS

macOS（バージョン11以降）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- パソコンに音楽再生の接続（A2DP）対応のBluetooth機能が搭載されている。
- ヘッドセットとパソコンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが  「消音（OFF）」モードになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。

パソコンのスピーカーがONモードの状態



1 ヘッドセットをペアリングモードにする。

1. ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。

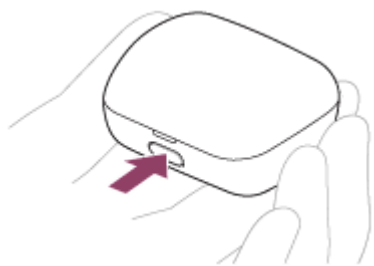


2. 充電ケースのふたを閉める。

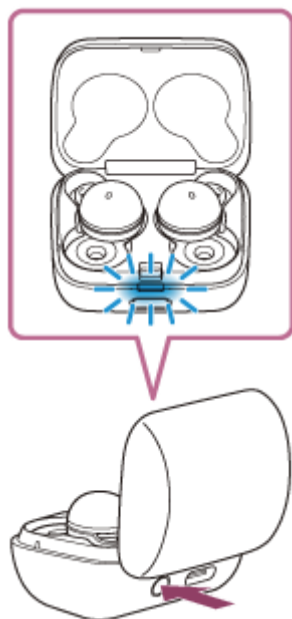


一度ふたを閉めることにより、ヘッドセットが充電ケースにロックされていない場合でも、位置が矯正されてロックされます。

3. 充電ケースを手を持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。



4. 充電ケースのペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



充電ケースのランプ（青）が2回ずつゆっくり点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを両耳に装着すると、両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

2. パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

3. パソコンでヘッドセットをペアリングする。

1. 画面下のDockで [ （システム環境設定）] - [Bluetooth] の順に選ぶ。



2. [Bluetooth] 画面から [LinkBuds UC] を選び、[接続] をクリックする。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

互いの機器へのペアリングが完了し、ヘッドセットとパソコンが接続された状態になります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしている場合は、充電ケースのランプ（青）が約5秒間ゆっくり点滅します。

ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）](#)」をご覧ください。

パソコンの画面に [LinkBuds UC] が表示されない場合は、もう一度手順 ③ の初めから操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- USBトランシーバーと接続してお使いの場合、ヘッドセットとパソコンとのペアリング操作は不要です。USBトランシーバーをパソコンのUSB端子に接続するだけでお使いいただけます。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順 ① の初めから操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき
 - 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、

もう一度ペアリングをしてください。

- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング） 済みのパソコンと接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [USBトランシーバーを接続する](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

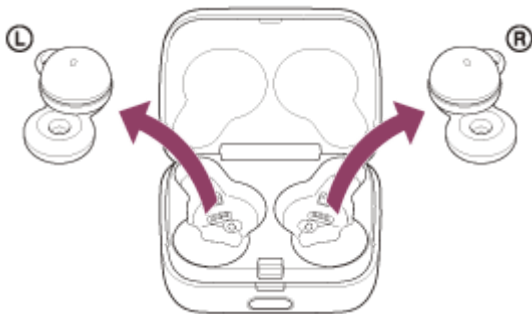
機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Windows 10）

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

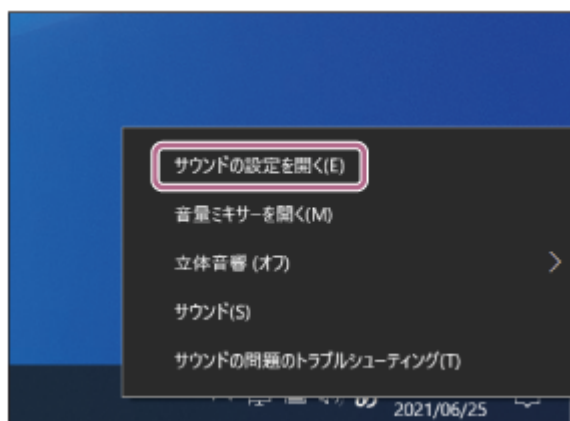
③ ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ④ に進んでください。

④ パソコンでヘッドセットを選ぶ。

1. ツールバーのスピーカーアイコンを右クリックして [サウンドの設定を開く] を選ぶ。



2. [出力デバイスを選択してください] のプルダウンメニューから [ヘッドホン（LinkBuds UC Stereo）] を選ぶ。



プルダウンメニューに「ヘッドホン (LinkBuds UC Stereo)」が表示されていない場合は、「サウンドコントロールパネル」をクリック後、「サウンド」の「再生」タブ画面上で右クリックし、「切断されているデバイスの表示」にチェックを入れてください。



3. 表示されたメニューから「接続」を選ぶ。



接続が完了します。両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 音楽再生時の音質がよくない場合は、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Windows® 10）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)


ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

機器登録（ペアリング）済みのパソコンと接続する（Mac）

対応OS

macOS（バージョン11以降）

操作をはじめめる前に、以下を確認してください。

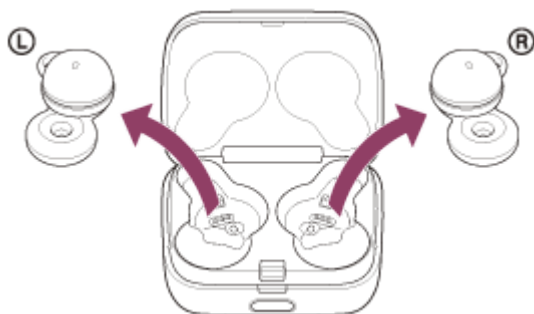
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBluetoothアダプターをオンにする必要があります。Bluetoothアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンがBluetoothアダプターを内蔵しているかご不明な場合は、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが  「消音（OFF）」モードになっていると、ヘッドセットからも音が出ません。

パソコンのスピーカーがONモードの状態



① パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

② 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

③ ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

パソコンで接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 ④ に進んでください。

④ パソコンでヘッドセットを選ぶ。

1. 画面下のDockで （システム環境設定）] - [Bluetooth] の順に選ぶ。



2. [Bluetooth] 画面で、パソコンのControlボタンを押しながら [LinkBuds UC] をクリックし、ポップアップメニューから [接続] を選ぶ。



接続が完了します。両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 音楽再生時の音質がよくない場合は、パソコンの設定で音楽再生の接続（A2DP）が有効になっていることを確認してください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入ただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- パソコンと接続できなくなった場合は、パソコンでヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [パソコンを機器登録（ペアリング）してから接続する（Mac）](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)

- Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、最初に機器をペアリングしてください。

操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとBluetooth機器が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するBluetooth機器の取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットをペアリングモードにする。

1. ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



2. 充電ケースのふたを閉める。

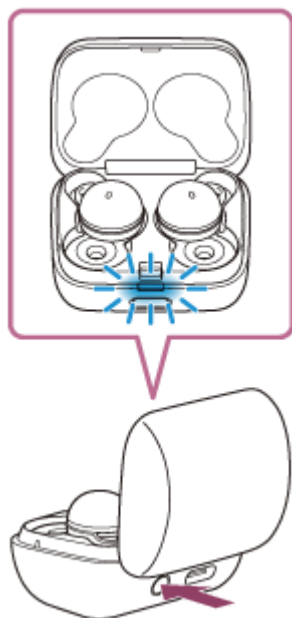


一度ふたを閉めることにより、ヘッドセットが充電ケースにロックされていない場合でも、位置が矯正されてロックされます。

3. 充電ケースを手を持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。



4. 充電ケースのペアリングボタンを約5秒以上押したままにする。



充電ケースのランプ（青）が2回ずつゆっくり点滅し、ヘッドセットがペアリングモードになります。ペアリングモードになった後は、ヘッドセットを充電ケースから取り出すこともできます。ヘッドセットを両耳に装着すると、両側のヘッドセットから通知音が鳴り、音声ガイダンス「ペアリングモード」が同時に流れます。

2 Bluetooth機器でペアリング操作を行い、ヘッドセットを検索する。

Bluetooth機器の画面の検出機器一覧に [LinkBuds UC] と表示されます。表示されない場合は、もう一度手順 ① の初めから操作してください。

3 Bluetooth機器の画面に表示されている [LinkBuds UC] を選び、互いの機器をペアリングする。

パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

4 Bluetooth機器でBluetooth接続操作を行う。

ヘッドセットとBluetooth機器が接続された状態になります。

ペアリングが完了すると自動的にヘッドセットと接続される機器もあります。

ヘッドセットを充電ケースにセットしている場合は、充電ケースのランプ（青）が約5秒間ゆっくり点滅します。

ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセットから通知音が同時に鳴ります。

接続されない場合は、「[機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、「[初期化する](#)」をご覧ください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、もう一度手順 ① の初めから操作してください。
- 一度Bluetooth機器をペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合はもう一度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が削除されてしまったとき

- 9台目の機器をペアリングしたとき
ヘッドセットは合計8台までの機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古いペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器からヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき
 - ヘッドセットを初期化したとき
すべてのペアリング情報が削除されます。この場合は、接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除して、もう一度ペアリングをしてください。
- ヘッドセットは複数の機器をペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

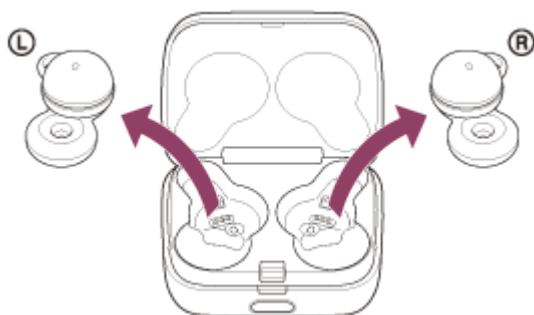
関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

機器登録（ペアリング）済みのBluetooth機器と接続する

1 充電ケースからヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

2 ヘッドセットを耳に装着する。

前回接続した機器に自動的に接続したときは、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

Bluetooth機器で接続状態を確認してください。接続されていないときは手順 3 に進んでください。

3 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続する。

Bluetooth機器の操作については、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、ヘッドセットの電源を入れただけで自動的に接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
- Bluetooth機器と接続できなくなった場合は、Bluetooth機器でヘッドセットのペアリング情報をいったん削除してからペアリングし直してください。Bluetooth機器の操作については、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続をするには](#)
- [Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してから接続する](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

Bluetooth接続した機器の音楽を聞く

お使いのBluetooth機器が次のプロファイルに対応していれば、Bluetooth接続した機器の音楽をヘッドセットで聞いたり、ヘッドセットから機器を操作したりできます。

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)
音量調節などの操作ができます。

操作はBluetooth機器によって異なることがあります。お使いのBluetooth機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

- 1 ヘッドセットを耳に装着する。**
ヘッドセットを耳に装着する手順は、「[ヘッドセットを装着する](#)」をご覧ください。
- 2 ヘッドセットとBluetooth機器を接続する。**
- 3 Bluetooth機器を再生して、適度な音量に調節する。**

ヒント

- お買い上げ時の状態では、ヘッドセットを両耳に装着して音楽を再生しているときに片側または両側のヘッドセットを取り外すと、再生が一時停止します。取り外したヘッドセットを耳に装着すると再生を再開します。
- ヘッドセットはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のワンセグTVなどの音楽（または音声）を、ヘッドセットで聞くことができます。
- Bluetooth機器によっては、機器側で音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- 通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節することができます。音楽再生中に音量を変えても、通話時の音量は変わりません。
- 充電ケースから片側のヘッドセットだけを取り出して耳に装着し、片耳で音楽を聞くこともできます。片側のヘッドセットで音楽を聞いているときにもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で音楽を聞くことができます。

ご注意

- お買い上げ時の状態では、音量はヘッドセットでは調節できません。“Sony | Headphones Connect”アプリでヘッドセットの機能を「音量コントロール」に変更せずにお使いの場合は、接続機器側で操作してください。“Sony | Headphones Connect”アプリ上で調節することもできます。
- USBトランシーバーと接続してパソコンで音楽を再生しているときは、“Sony | Headphones Connect”アプリ上で音量の調節をすることはできません。
- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [片側のヘッドセットだけを使う](#)

- Bluetooth接続するには
- 音楽再生時にできること (Bluetooth接続)

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

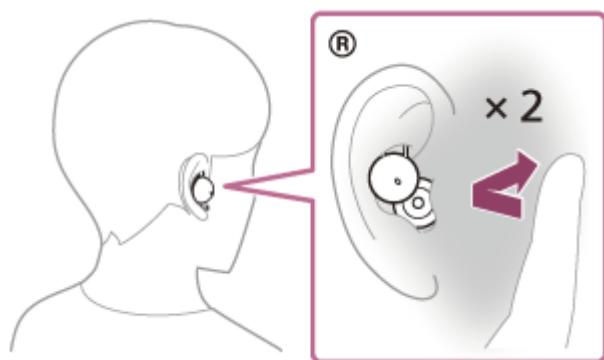
ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

音楽再生時にできること (Bluetooth接続)

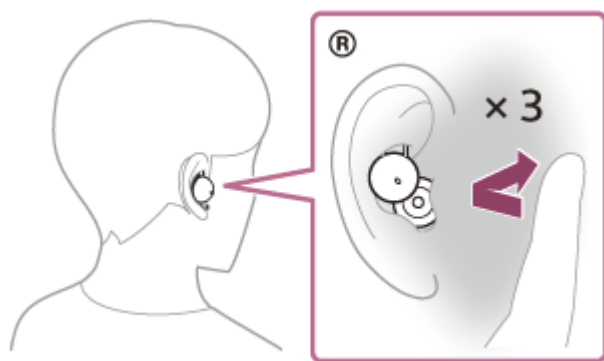
お使いのBluetooth機器が機器操作機能 (対応プロファイル: AVRCP) に対応していれば、以下のような操作が可能です。Bluetooth機器によって利用できる機能は異なりますので、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

R側のヘッドセットで以下の操作ができます。

- 再生/一時停止: ヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 2回タップします。



- 次の曲の頭出し: ヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 3回タップします。



“Sony | Headphones Connect”アプリでR側のヘッドセットの機能を [音量コントロール] に変更した場合は、R側のヘッドセットで以下の操作ができます。

- 音量を上げる: 音楽再生中にヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 2回タップします。音量が1ステップ上がります。
- 音量を下げる: 音楽再生中にヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 3回タップします。音量が1ステップ下がります。

音量が最大または最小になると、警告音が鳴ります。

“Sony | Headphones Connect”アプリでR側のヘッドセットの機能を [曲選択] に変更した場合は、R側のヘッドセットで以下の操作ができます。

- 次の曲の頭出し: ヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 2回タップします。
- 前 (または再生中) の曲の頭出し: ヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 3回タップします。

ご注意

- お買い上げ時の状態では、音量はヘッドセットでは調節できません。“Sony | Headphones Connect”アプリでヘッドセットの機能を [音量コントロール] に変更せずにお使いの場合は、接続機器側で操作してください。“Sony | Headphones

Connect”アプリ上で調節することもできます。

- USBトランシーバーと接続してパソコンで音楽を再生しているときは、“Sony | Headphones Connect”アプリ上で音量の調節をすることはできません。
- 通信状態が悪いと、ヘッドセットの操作に対してBluetooth機器が誤動作する場合があります。
- 接続する機器、使用する音楽ソフトやアプリによって利用できる操作が異なります。上記の操作をしても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。
- USBトランシーバーと接続してパソコンで音楽を再生しているときは、再生／一時停止／次の曲の頭出し／前（または再生中）の曲の頭出しの操作は無効になります。“Sony | Headphones Connect”アプリ上で操作することもできません。パソコン側で操作してください。

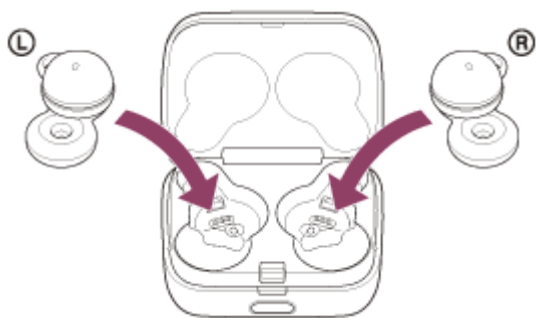
Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

1 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断する。

ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

2 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



ヘッドセットが充電ケースにセットされると、自動的にヘッドセットの電源が切れます。

ヒント

- Bluetooth機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBluetooth接続を切断する場合があります。

関連項目

- [ヘッドセットの電源を切る](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

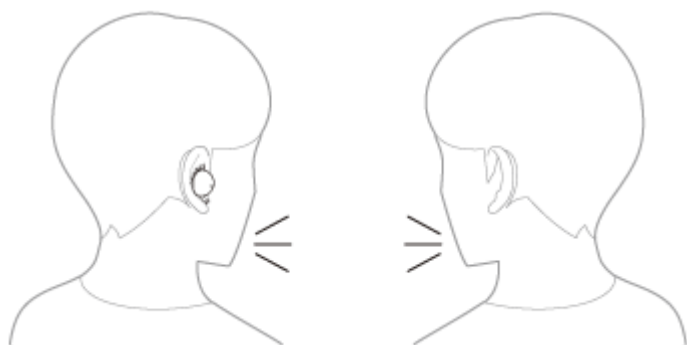
ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする（スピーク・トゥ・チャット）

事前にスピーク・トゥ・チャットを有効に設定しておくことで、相手に話しかけることで、自動的にスピーク・トゥ・チャットモードが起動します。

再生中の音楽は、一時停止または消音します。

ヘッドセット装着者が発話した音声をヘッドセットが検出しない状態が一定時間続くと自動的にスピーク・トゥ・チャットモードが終了します。

その前に終了したいときは、L側かR側のどちらかのヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回または3回タップしてください。



スピーク・トゥ・チャットを有効にするには

スピーク・トゥ・チャットモードを起動するには、事前にスピーク・トゥ・チャットを有効にしておく必要があります。

お買い上げ時はスピーク・トゥ・チャットは無効に設定されています。有効にするには、“Sony | Headphones Connect”アプリで設定を変更してください。

スピーク・トゥ・チャットを無効にするには

無効にするには、“Sony | Headphones Connect”アプリで設定を変更してください。

取扱説明動画について

スピーク・トゥ・チャットの使いかたは、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0035/ja/>

ヒント

- スピーク・トゥ・チャットモードは以下の場合にも終了します。
 - 接続機器側で音楽再生操作をしたとき
 - 装着検出による自動電源オフ機能を有効に設定していて、両側のヘッドセットを耳から取り外したとき
- “Sony | Headphones Connect”アプリを使用すると、有効/無効の切り替えのほかに、音声自動検出の感度変更、スピーク・トゥ・チャットモードが終了するまでの時間変更ができます。お買い上げ時の設定では、終了するまでの時間は約15秒となっています。

ご注意

- スピーク・トゥ・チャットモードは、ヘッドセット装着者の発話を検出して起動しますが、まれに意図せずに歯磨き、電動歯ブラシ、電動マッサージ器、電動シェーバー、咳、鼻歌などの振動などに反応して起動することがあります。スピーク・トゥ・チャットモードが起動することが多い場合は、スピーク・トゥ・チャットを「低感度」に設定してください。
- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、スピーク・トゥ・チャットモード起動時の再生中の音楽や動画コンテンツの一時停止、スピーク・トゥ・チャットモード終了時の音楽の再開には対応していません。

- サービスとの連携をオンにした状態で、L側だけを耳に装着しているときは、ヘッドセット装着者が発話した音声をヘッドセットが検出しても、スピーク・トゥ・チャットモードは起動されません。
- 音楽の再生音量が大きい、ヘッドセットが耳に正しく装着できていない、発話する声量が小さいなどの場合、ヘッドセット装着者の発話が検出されず、スピーク・トゥ・チャットが起動しないことがあります。
この場合は、長めに発話する、正しい装着を確認する、声量を大きくする、音楽の再生音量を下げる、スピーク・トゥ・チャットを「高感度」に設定することで改善する場合があります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

音質モードについて

Bluetooth再生時の音質モードを次の2通りから選べます。“Sony | Headphones Connect”アプリで設定を切り替えたり、音質モードを確認したりすることができます。

音質優先：再生音質を優先します。

接続優先：接続の途切れにくさを優先します（お買い上げ時の設定）。

- 再生音質を優先したいときは、音質優先に設定してください。
- 音切れしやすいなど接続が不安定なときは、接続優先に設定してください。

ご注意

- 音質や使用条件などにより、再生時間が短くなる場合があります。
- お使いの環境によっては、接続優先にしても音の途切れが改善されない場合もあります。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

対応コーデックについて

コーデックとはBluetooth接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。ヘッドセットが音楽再生の接続（A2DP）時に対応しているコーデックは、SBCとAACの2種類です。

- SBC
Subband Codecの略です。
SBCは、Bluetooth機器が標準で使用する音声圧縮技術です。
Bluetooth機器は必ずSBCに対応しています。
- AAC
Advanced Audio Codingの略です。
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。

接続機器が上記のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたとき、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。

コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [音質モードについて](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

DSEEについて

DSEEは、圧縮された音源で失われがちな高音域をCD音質相当までヘッドセット内で補完します。ストリーミング再生やMP3、Bluetoothの伝送コーデックなどにより圧縮された音源を、自然で広がりのある音で再生します。

DSEEは“Sony | Headphones Connect”アプリを使用して設定し、Bluetooth接続時のみ有効です。

関連項目

- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

電話を受ける

お使いのスマートフォン／携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

着信音について

着信すると、ヘッドセットから着信音が聞こえます。

ヘッドセットから聞こえる着信音は、スマートフォン／携帯電話によって以下のいずれかとなります。

- ヘッドセットの着信音
- スマートフォン／携帯電話の着信音
- スマートフォン／携帯電話のBluetooth接続専用の着信音

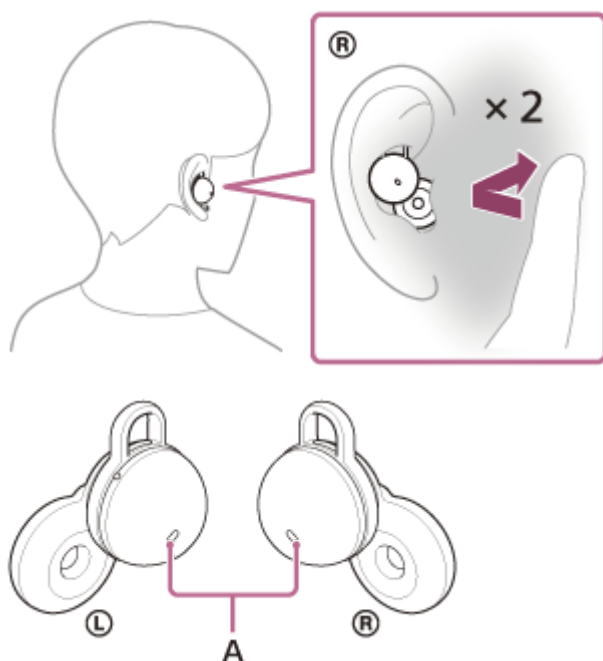
- 1 あらかじめヘッドセットとスマートフォン／携帯電話をBluetooth接続しておく。
- 2 着信したら、R側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップして電話を受ける。

ヘッドセットから音声聞こえます。

音楽再生中に着信すると、音楽が自動的に一時停止し、着信音が聞こえます。

再生中の音楽が一時停止しない場合は、手動で一時停止してください。

ヘッドセットのマイクを通して会話できます。



A: マイク (左、右)

ヘッドセットから着信音が聞こえない場合は

HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話側の接続状況を確認してください。

- 3 スマートフォン／携帯電話を操作して、音量を調節する。
- 4 通話が終了したら、R側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップして電話を切る。
音楽再生中に着信した場合は、電話を切ると再生を再開します。

ヒント

- スマートフォン／携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォン／携帯電話での通話が優先されることがあります。HFP接続の場合、R側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップするか、スマートフォン／携帯電話を操作して、通話をヘッドセットに切り替えてください。
- 通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節することができます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。
- 片側のヘッドセットだけを耳に装着している場合でも通話ができます。R側だけを耳に装着している場合は、着信したら、ヘッドセットを操作して着信を受けることができます。L側だけを耳に装着している場合は、接続機器側で着信を受けてください。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で通話できます。

ご注意

- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、音楽再生中に着信しても、音楽が一時停止しないことがあります。また、音楽再生中に着信した通話を終了しても、自動的に再生を再開しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- お買い上げ時の状態では、音量はヘッドセットでは調節できません。“Sony | Headphones Connect”アプリでヘッドセットの機能を[音量コントロール]に変更せずにお使いの場合は、接続機器側で操作してください。“Sony | Headphones Connect”アプリ上で調節することもできます。
- 通話者の声質や周囲の環境ノイズによっては、ヘッドセットに搭載されている音声信号処理が十分に働かず、通話品質が損なわれる場合があります。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [電話をかける](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [Microsoft Teamsを使う](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

電話をかける

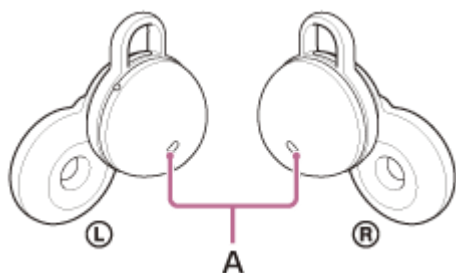
お使いのスマートフォン／携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。

1 ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話をBluetooth接続する。

2 お使いのスマートフォン／携帯電話を操作して発信する。

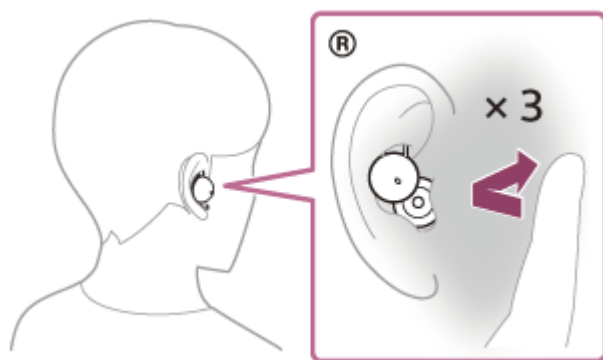
発信すると、ヘッドセットから発信音が聞こえます。
音楽再生中に発信すると、音楽が自動的に一時停止します。
再生中の音楽が一時停止しない場合は、手動で一時停止してください。
ヘッドセットのマイクを通して会話できます。



A : マイク (左、右)

ヘッドセットから発信音が聞こえない場合は

スマートフォンや携帯電話を操作するか、R側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップして、ヘッドセットに音声を切り替えてください。



3 スマートフォン／携帯電話を操作して、音量を調節する。

4 通話が終了したら、R側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップして電話を切る。

音楽再生中に発信したときは、電話を切ると再生を再開します。

ヒント

- 通話するときの音量と音楽を聞くときの音量を、それぞれ調節することができます。通話中に音量を変えても、音楽再生時の音量は変わりません。
- 片側のヘッドセットだけを耳に装着している場合でも通話ができます。片側のヘッドセットで通話中にもう片側のヘッドセットを耳に装着すると、両耳で通話できます。

ご注意

- お使いの接続機器や再生アプリケーションによっては、音楽再生中に発信した通話を終了しても、自動的に再生を再開しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- お買い上げ時の状態では、音量はヘッドセットでは調節できません。“Sony | Headphones Connect”アプリでヘッドセットの機能を「音量コントロール」に変更せずにお使いの場合は、接続機器側で操作してください。“Sony | Headphones Connect”アプリ上で調節することもできます。
- 通話者の声質や周囲の環境ノイズによっては、ヘッドセットに搭載されている音声信号処理が十分に働かず、通話品質が損なわれる場合があります。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [電話を受ける](#)
- [通話時にできること](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [Microsoft Teamsを使う](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

通話時にできること

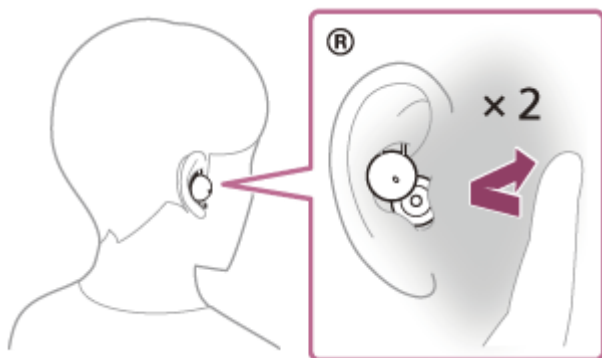
通話時にできることは、お使いのスマートフォン／携帯電話が対応しているプロファイルによって異なります。また、プロファイルが同じでも、スマートフォン／携帯電話によって利用できる機能が異なります。お使いの接続機器やアプリケーションによっては、ヘッドセットの操作で機能が正しく動作しない場合があります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

スマートフォン／携帯電話がHFP (Hands-free Profile) 対応のとき

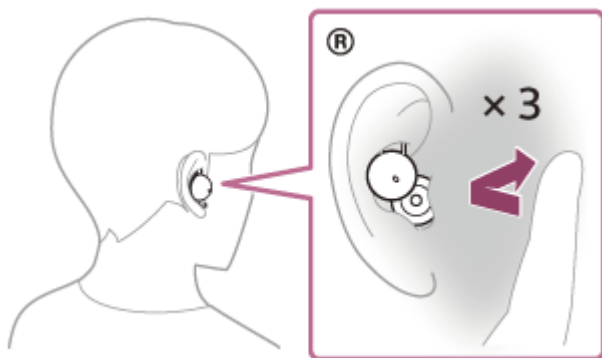
R側のヘッドセットで以下の操作ができます。

発信中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップすると、発信を中断します。



- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップすると、通話機器をヘッドセット⇄スマートフォン／携帯電話で切り替えます。



着信中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップすると、電話を受けます。
- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップすると、着信を拒否します。

通話中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップすると、通話を終了します。
- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）3回タップすると、通話機器をヘッドセット⇄スマートフォン／携帯電話で切り替えます。

スマートフォン／携帯電話がHSP (Headset Profile) 対応のとき

R側のヘッドセットで以下の操作ができます。

発信中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップすると、発信を中断します。

着信中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップすると、電話を受けます。

通話中

- ヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップすると、通話を終了します。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)
- [Microsoft Teamsを使う](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

1 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断する。

ヘッドセットを耳に装着している場合は、両側のヘッドセット（片側だけを装着している場合は装着している側）から通知音が同時に鳴ります。

2 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



ヘッドセットが充電ケースにセットされると、自動的にヘッドセットの電源が切れます。

ヒント

- Bluetooth機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBluetooth接続を切断する場合があります。

関連項目

- [ヘッドセットの電源を切る](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

音声アシスト機能 (Google™アプリ) を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でAndroid搭載スマートフォンを操作できます。

1 アシストと音声入力の選択をGoogleアプリに設定する。

Android搭載スマートフォンで [設定] - [アプリと通知] - [詳細設定] - [標準のアプリ] - [アシストと音声入力] を選び、[アシストアプリ] をGoogleアプリに設定します。

上記の操作は一例です。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

注：最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。

Googleアプリについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページまたはGoogle Playストアのウェブページをご覧ください。

Android搭載スマートフォンの仕様により、ヘッドセットからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

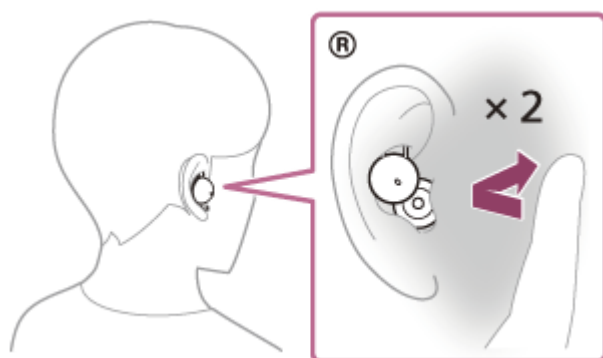
2 ヘッドセットを耳に装着し、Android搭載スマートフォンにBluetooth接続する。

3 “Sony | Headphones Connect”アプリでR側のヘッドセットの機能を [音声アシスト機能] に変更する。

“Sony | Headphones Connect”アプリについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

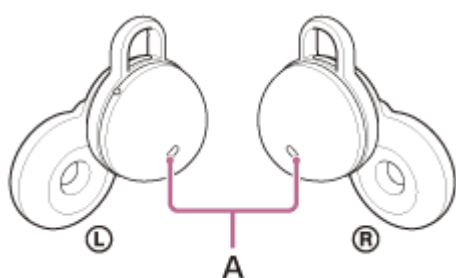
https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

4 Android搭載スマートフォンが待ち受け中や音楽再生中に、R側のヘッドセットや耳周辺をすばやく（約0.2秒間隔で）2回タップする。



Googleアプリが起動します。

5 ヘッドセットのマイクを通して、Googleアプリに頼みごとをする。



A : マイク (左、右)

Googleアプリと連携しているアプリなどについて詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

Googleアプリを起動した後、頼みごとをしないで一定時間がたつと、音声入力が解除されます。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで“Ok Google”を有効にしても、“Ok Google”の音声でGoogleアプリを起動することはできません。
- スマートフォンの仕様やアプリのバージョンによりGoogleアプリが起動しない場合があります。
- 音声アシスト機能に対応していない機器と接続した場合、Googleアプリは動作しません。

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

音声アシスト機能 (Siri) を使う

iPhoneに搭載されているSiriを起動して、ヘッドセットのマイクから、声でiPhoneを操作できます。

1 Siriを有効にする。

iPhoneで [設定] - [Siriと検索] の順に選び、[ホームボタンを押してSiriを使用] と [ロック中にSiriを許可] をオンにします。

上記の操作は一例です。詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

注：Siriについて詳しくは、iPhoneの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

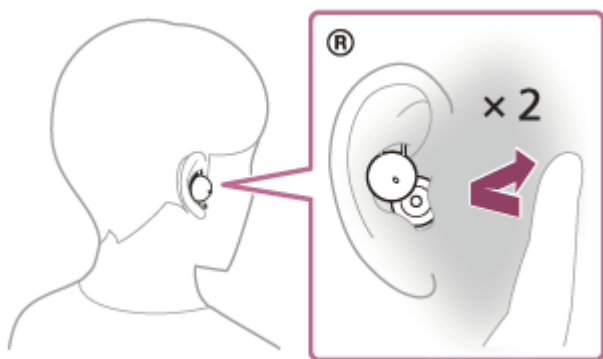
2 ヘッドセットを耳に装着し、iPhoneにBluetooth接続する。

3 “Sony | Headphones Connect”アプリでR側のヘッドセットの機能を [音声アシスト機能] に変更する。

“Sony | Headphones Connect”アプリについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

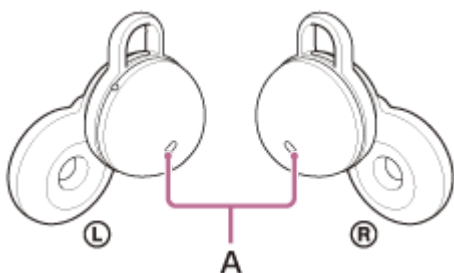
https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

4 iPhoneが待ち受け中や音楽再生中に、R側のヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 2回タップする。



Siriが起動します。

5 ヘッドセットのマイクを通して、Siriに頼みごとをする。



A : マイク (左、右)

Siriと連携しているアプリなどについて詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

Siriを起動した後、頼みごとをしないで一定時間がたつと、Siriが解除されます。

R側のヘッドセットや耳周辺をすばやく (約0.2秒間隔で) 3回タップして、音声入力を解除することもできます。

ご注意

- iPhoneで“Hey Siri”を有効にしても、“Hey Siri”の音声でSiriを起動することはできません。
- スマートフォンの仕様やアプリのバージョンによりSiriが起動しない場合があります。

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

“Sony | Headphones Connect”アプリでできること

“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールしたスマートフォンとヘッドセットをBluetooth接続すると、以下のことができます。

- 音声ガイダンスの言語変更
- 通知音、音声ガイダンスのオン/オフ切り替え
- R側のヘッドセットの機能を変更
- Quick Access設定
- Bluetooth接続モード設定（音質モード）
- ヘッドセットの電源オフ
- 装着検出による自動再生停止/再生再開機能の設定
- 装着検出による自動電源オフ機能の設定
- ヘッドセットの初期化
- サービスとの連携のオン/オフ切り替え
- ワイドエリアタップの設定
- ヘッドセットの機種情報表示
- ヘッドセットのソフトウェアバージョンの確認
- 左右のヘッドセットとスマートフォンとのBluetooth接続状態表示
- Bluetooth接続コーデックの表示
- DSEE（高音域補完）の設定状態表示
- DSEE（高音域補完）設定
- ヘッドセットの充電式電池の残量表示
- 充電ケースの充電式電池の残量表示
- 充電を促す通知の表示（充電ケースの充電式電池残量が少なくなきに表示します）
- イコライザー/CLEAR BASS設定
- イコライザー設定のカスタム設定
- スピーク・トゥ・チャット音声自動検出の有効/無効の切り替えと設定
- アダプティブボリュームコントロール（音量自動調節）のオン/オフ切り替え
- Bluetooth機器での音楽再生時/通話時の音量調節
- Bluetooth機器での音楽の再生/一時停止、前（または再生中）の曲の頭出し/次の曲の頭出し
- かんたん機器登録（ペアリング）
- ヘッドセットの使用状況の記録と表示

“Sony | Headphones Connect”アプリについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/

ヒント

- オーディオ機器によって“Sony | Headphones Connect”アプリでできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

関連項目

- “Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする
- 音声ガイダンスについて
- Quick Access（クイックアクセス）を使う
- ワイドエリアタップについて
- 音質モードについて

- ヘッドセットを装着する
- 対応コーデックについて
- 充電式電池の残量を確認する
- DSEEについて
- ヘッドセットを耳に装着したまま会話をする（スピーク・トゥ・チャット）

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

“Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする

- 1 Google PlayストアまたはApp Storeから“Sony | Headphones Connect”アプリをダウンロードしてスマートフォンにインストールする。

“Sony | Headphones Connect”アプリについて詳しくは、下記URLをご覧ください。

https://rd1.sony.net/help/mdr/hpc/h_zz/



Sony Headphones Connect 

- 2 インストールが終了したら“Sony | Headphones Connect”アプリを起動する。

関連項目

- “Sony | Headphones Connect”アプリでできること

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

“Sony | Headphones Connect”アプリからサポート情報を見る

“Sony | Headphones Connect”アプリから最新のサポート情報を見ることができます。

- 1 “Sony | Headphones Connect”アプリ画面から【ヘルプ】を選ぶ。
- 2 【Headphones Connect ヘルプ】画面が開き、サポート情報が表示される。
- 3 参照したい項目を選ぶ。

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

サービスとの連携でできること

“Sony | Headphones Connect”アプリで設定すると、下記アプリ*をヘッドセットと連携してお使いいただけます。



* 2022年5月19日時点で連携できるサービスが記載されています。

最新のサービスおよび連携してできる体験については、“Sony | Headphones Connect”アプリの [サービス] タブをご覧ください。

1 “Sony | Headphones Connect”アプリを起動する。

2 [サービス] タブから各サービスの設定をする。



ご注意

- 連携できるサービスは、国や地域ごとに異なります。
- 連携できるサービスの仕様は、予告なく変更になる場合があります。
- Endelをお使いの場合、対応するEndelアプリのインストールが必要です。詳細は、以下のEndelのサイトをご覧ください。
<https://endel.io/>

関連項目

- “Sony | Headphones Connect”アプリをインストールする

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

ヘッドセットの最新のソフトウェアをインストールすることで、新しい機能を楽しむことができたり、いくつかの問題が解決することがあります。

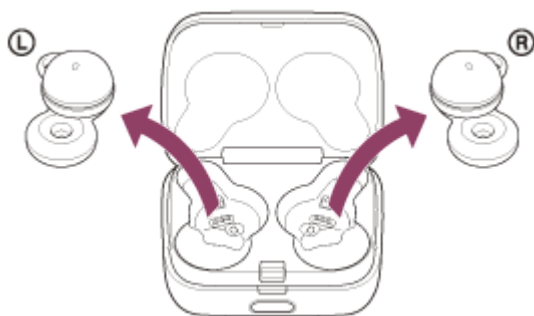
常にソフトウェアを最新の状態にしてお使いください。

以下の手順でヘッドセットのソフトウェアをアップデートします。

ヘッドセットの最新のソフトウェアおよびアップデートの方法について、詳しくはサポートページ内のお知らせなどをご覧ください。

① サポートページから、パソコンにアップデートプログラムをダウンロードする。

② 充電ケースから両側のヘッドセットを取り出す。



自動的に電源が入ります。

③ 付属のUSBトランシーバーをパソコンのUSB端子に接続する。



USBトランシーバーとヘッドセットが自動的に接続されます。

ヘッドセットを両耳に装着すると、両側のヘッドセットから接続が完了したことを知らせる通知音が鳴ります。

④ アップデートプログラムを起動する。

⑤ 画面の指示に従ってアップデートを行う。

ご注意

- ヘッドセットのアップデートが完了できない場合、以下の点を注意してください。
 - ヘッドセットを十分に充電する。
 - ヘッドセットとパソコンをできるだけ近づけてアップデートを行う。
 - 周辺の無線LAN機器やBluetooth機器などの近くでアップデートを行わない。
- ソフトウェアアップデート中はタップ操作はできません。また、ヘッドセットから音が出なくなるため、通話や音楽再生も使用できません。

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

使用上のご注意

Bluetooth通信について

- Bluetooth無線技術ではおよそ10 m程度までの距離で通信できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって通信有効範囲は変動します。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではヘッドセットおよびBluetooth機器の電源を切ってください。
 - 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く
- ヘッドセットを航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従ってください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べてヘッドセット側での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでご利用の場合、映像と音声はずれる場合があります。
- ヘッドセットは、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティーとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティー機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティーが充分でない場合があります。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ヘッドセットはすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。
 - 接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
 - 接続する機器が上記Bluetooth標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
 - ハンズフリー通話中、接続機器や通信環境により、雑音が入ることがあります。
- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。

温度上昇に関するご注意

- ヘッドセットや充電ケースの充電中、またはヘッドセットを長時間使用すると、ヘッドセットや充電ケースの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

音漏れに関するご注意

- ヘッドセットのドライバーユニット部の構造上、音量を大きくすると周りに音が漏れる場合があります。音量の上げすぎにはご注意ください。

静電気に関するご注意

- 空気が乾燥する時期にヘッドセットを使用すると、耳にピリピリと痛みを感じる場合がありますが、これはヘッドセットの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身につけていただくことにより影響が軽減されます。

装着に関するご注意

- 使用後は、ゆっくりと耳から取り外してください。
- ヘッドセットを長時間使用すると、耳にかゆみや炎症などの症状が出る場合があります。ヘッドセットの使用中に上記のような症状を感じたときは、すぐに使用を中止し、医師、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 長時間使用する場合は、定期的にヘッドセットを耳から取り外すことをおすすめします。

その他のご注意

- ヘッドセットは精密機器のため落としたりぶついたりなどの強いショックを与えないでください。
- 携帯電話でご使用の際、電波状況、場所の影響により、ご使用できない場合があります。
- ドライバーユニットに息を吹きかけないでください。
- ヘッドセットを使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- 水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。特に以下の場合はご注意ください。
 - 洗面所などでの使用
水の入った洗面台や容器の中に落とさないようご注意ください。
 - 雨や雪、湿度の高い場所での使用

お手入れのしかた

- ヘッドセットの外装の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液でしめらせた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためたり、破損につながるため使わないでください。

ヘッドセットと充電ケースを医療機器の近くで使わない

- 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。
- ヘッドセットと充電ケースは磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。ヘッドセットをこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、ヘッドセットのご使用前に担当医師にご相談ください。

ヘッドセットと充電ケースを磁気カードに近づけない

- ヘッドセットと充電ケースは磁石を使用しています。磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。

関連項目

- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

使い終わったら

ヘッドセットを使い終わったら、必ず充電ケースにセットしてください。

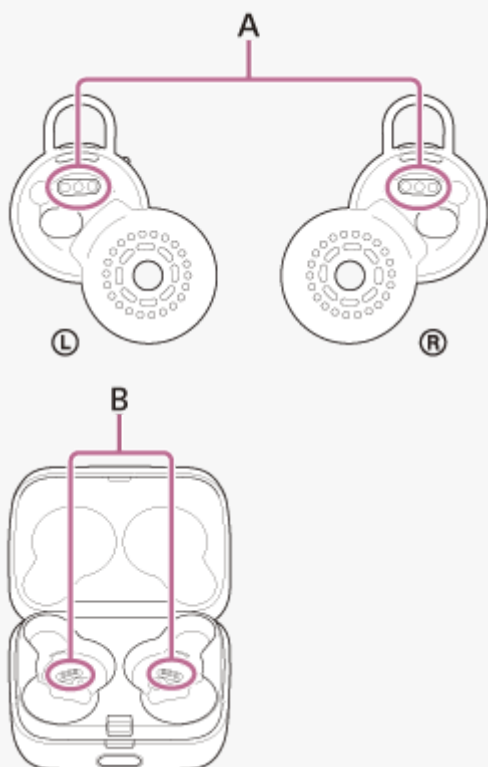
L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。

充電ケースのふたを閉めてください。



ご注意

- ヘッドセットの充電端子に汗や水が付着したままにしておくと、充電ができなくなる原因となります。ご使用後は、すみやかに汗や水を拭き取ってください。また、ヘッドセットや充電ケースの端子が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

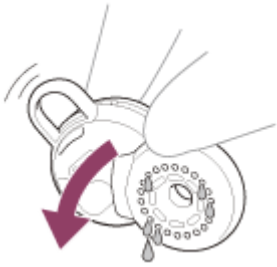


A : ヘッドセットの充電端子

B : 充電ケースの充電端子

ヘッドセットに水がかかった場合は

1. ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
2. 音出口部分を下に向け、乾いた布などに10回程度軽くたたくように当てて内部にたまった水を出してください。



3. マイク部分を下に向け、乾いた布などに5回程度軽くたたくように当てて内部にたまった水を出してください。



4. その状態のまま常温で放置し乾燥させてください。

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

水ぬれによる焼損や故障を防ぐために

ご使用後は必ずお手入れをしてください

充電ケースのUSB Type-C端子やヘッドセットの充電端子に水や汗などの液体やほこりなどの異物が付着した状態での充電は、火災・感電・発熱・発煙・発火によるやけどや大けがなどの人身事故の原因や、故障の原因となります。

下記のような状況を避け、ヘッドセットや充電ケースに水分や汚れが付かないよう注意してください。
万一水分や汚れが付いてしまった場合は、「[ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は](#)」の内容に従い、お手入れをしてから使用してください。

- キッチンでの水仕事や洗面所で手を洗った後、水にぬれた手をよく拭かず、ヘッドセットや充電ケースに触れる。



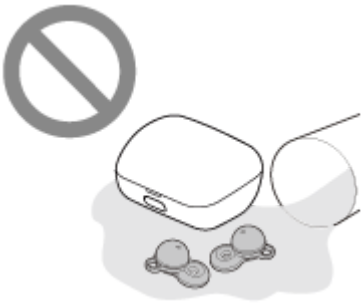
- 汗をかいた衣服の胸ポケットに入れる。



- 冷えたペットボトルと一緒にカバンの中に入れる。



- 飲食をしているときに、うっかり飲み物をこぼしてしまう。



5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ヘッドセットや充電ケースが水にぬれてしまった場合は

ヘッドセットの防滴性能について

- 充電ケースは、防水、防滴に対応していません。
- ヘッドセットは、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX4相当の防滴仕様となっています。水中での使用はできません。使いかたによっては内部に水が入り、火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。以下の点を充分にご理解、ご確認のうえ、ご使用ください。
IPX4とは：あらゆる方向からの、飛沫に対して本体機能を保護するものです。
- ヘッドセットの音出口部分の筐体内、通気孔は非耐水エリアです。音出口部分の筐体内、通気孔に水が入ったままになると、一時的に以下のような症状などが出るがありますが、故障ではありません。
 - 音が聞こえづらくなる
 - 異常な音が出る
 - 通話音声聞こえづらくなる

ヘッドセットの防滴性能の対象となる液体

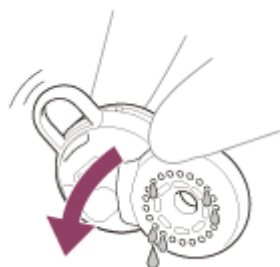
対象：	真水、水道水、汗
非対象：	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、お湯、プールの水、海水など）

性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

ヘッドセットと充電ケースを故障から守るために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- ヘッドセットの音出口、マイク部分に向けて、水を強く当てないでください。
- 寒冷地などでは、凍結する恐れがあります。使用後は必ず水滴を拭き取るようにしてください。
- ヘッドセットを水の中に入れて、風呂場など、湿度の高いところで使用しないでください。
- ヘッドセットを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、性能劣化の原因となることがあります。
- ヘッドセットに水がかかった場合は、
 1. ヘッドセットに付着した水滴は、乾いた柔らかい布などで拭き取ってください。
 2. 音出口部分を下に向け、乾いた布などに10回程度軽くたたくように当てて内部にたまった水を出してください。

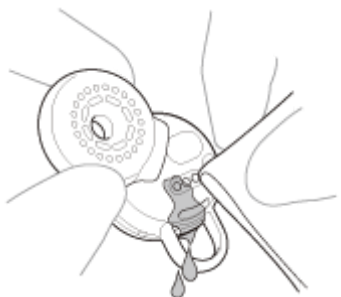


3. マイク部分を下に向け、乾いた布などに5回程度軽くたたくように当てて内部にたまった水を出してください。



4. その状態のまま常温で放置し乾燥させてください。

- ヘッドセットや充電ケースが汗などでぬれたまま充電すると、端子が腐食します。充電する前に乾いた柔らかい布で水分を完全に拭き取り、常温で放置して乾燥させてから充電してください。お手入れをしないで故障した場合の修理は無償保証の対象外となります。



- ヘッドセットや充電ケースの端子が汚れたときは、乾いた柔らかい布で清掃してください。
- スポンやシャツの胸ポケットに入れたまま洗濯をしないでください。



- ひび割れや変形が見られるときは、水のかかる場所でのご使用を控えていただくか、ソニーの修理相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

関連項目

- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
<https://rd1.sony.net/help/mdr/sl/22/>
- 第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

ワイヤレスステレオヘッドセット

LinkBuds UC for Microsoft Teams

商標について

- Microsoft TeamsおよびWindowsは、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- iPhone、iPod touch、macOS、MacおよびSiriは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標です。
- USB Type-C®およびUSB-C®は、USB Implementers Forumの登録商標です。
- DSEEはソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

このヘルプガイド、および使用上のご注意/主な仕様をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは、保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

ワイヤレスステレオヘッドセットの補修用部品を製造終了後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

関連項目

- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

電話・ファックスで問い合わせる

ヘッドセットについてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- セット本体に関するご質問時：
 - 型名：LinkBuds UC for Microsoft Teams
 - 製造（シリアル）番号：充電ケースの底面に記載
 - ご相談内容：できるだけ詳しく
 - お買い上げ年月日
- 接続に関するご質問時：
質問の内容によっては、ヘッドセットに接続される機器についてご質問させていただく場合があります。事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

使い方相談窓口

- フリーダイヤル：0120-333-020
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- 携帯電話・一部のIP電話：050-3754-9577
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- FAX：0120-333-389

修理相談窓口

- フリーダイヤル：0120-222-330
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- 携帯電話・一部のIP電話：050-3754-9599
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- FAX：0120-333-389

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

サポートホームページで調べる

<https://www.sony.jp/support/headphone/>

接続対応機器情報、サポート情報、よくあるお問い合わせ（困ったときは）とその回答をご案内しています。

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは」で調べる。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉める。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- いったんUSBトランシーバーをパソコンのUSB端子から抜き、差し直す。
- 接続機器を再起動する。
お使いのパソコン・スマートフォンなどの接続機器を再起動することで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットする。
- ヘッドセットを初期化する。
音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべての機器登録（ペアリング）情報を削除します。
- サポートホームページで調べる。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

なお、保証書とアフターサービスについては、「[保証書とアフターサービス](#)」をご覧ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [保証書とアフターサービス](#)
- [電話・ファックスで問い合わせる](#)
- [サポートホームページで調べる](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

電源が入らない

- 充電式電池が十分に充電されているか確認してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットして充電しているときにはヘッドセットの電源を入れることができません。充電ケースからヘッドセットを取り出して、電源を入れてください。
- 充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- フィッティングサポーターがヘッドセットに正しく装着されていない場合、充電することができません。ヘッドセットを充電ケースにセットするときは、フィッティングサポーターの装着状態をご確認ください。
- “Sony | Headphones Connect”アプリでサービスとの連携をオンに設定している場合は、R側のヘッドセットを使用してください。L側のみでの使用はできません。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

関連項目

- [充電する](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [ヘッドセットの電源を入れる](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

充電できない

共通

- ヘッドセットが充電ケースに正しくセットされているか確認してください。
- ヘッドセットの左右を間違えずに正しく充電ケースにセットしてください。
- 必ず付属のUSB Type-Cケーブルを使用し、ケーブルが充電ケースにしっかり接続されているか確認してください。
- フィッティングサポーターがヘッドセットに正しく装着されていないと、付属の充電ケースで充電されない場合があります。ヘッドセットを充電ケースにセットするときは、フィッティングサポーターの装着状態をご確認ください。
- ヘッドセットや充電ケースの端子が汚れたときは、充電できない可能性があります。乾いた柔らかい布で清掃してください。
- 周囲の温度が15℃～35℃の範囲で充電することをおすすめします。この範囲を超えると、効率のよい充電ができないことがあります。
- 充電ケースのふたが開いていると充電ケースの充電式電池を消費しますので、充電時は充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

USB ACアダプターで充電する場合

- USB ACアダプターが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターを使用する場合、出力電流0.5 A（500 mA）以上が供給可能なものをご使用ください。

パソコンで充電する場合

- USB Type-Cケーブルがパソコンにしっかり接続されているか確認してください。
- パソコンの電源が入っているか確認してください。パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態に入っている場合は解除してください。
- 充電ケースとパソコンがUSBハブなどを經由せずに直接つながれているか確認してください。
- 接続しているパソコンのUSB端子に問題がある可能性があります。パソコンに別のUSB端子がある場合は、その端子に接続し直してください。
- パソコンのOSを最新の状態にしてください。

関連項目

- [充電する](#)
- [フィッティングサポーターを交換する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

使用時間が短い、電池の持ちが悪い、左右の電池持続時間が違う

- 以下の設定を行うと、電池の使用可能時間が短くなります。
 - Bluetooth再生時の音質モード：音質優先
 - イコライザー
 - DSEE
 - スピーク・トゥ・チャット
 - サービスとの連携
 - アダプティブボリュームコントロール（音量自動調節）

上記の設定を同時に行うと、電池の使用可能時間はさらに短くなります。

- 各種機能の設定や使用条件により、L側とR側とで充電式電池の消費の速さが異なる場合がありますが、異常ではありません。
- 片側で使用した直後に両側で使用すると充電式電池の残量に差が出る場合がありますが、片側の電池残量が消費しているため異常ではありません。
- ヘッドセットの使用後は必ず充電ケースにセットしてください。ポケットなどに入れている場合、装着されていると認識し一定の時間が経過しても電源が切れないことがあります。
- 充電ケースのふたが開いていると充電ケースの充電式電池を消費しますので、充電ケースのふたは必ず閉めておいてください。
- 通話時は、音楽再生時と比較して、電池の使用可能時間が短くなります。

関連項目

- [使用可能時間](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット

LinkBuds UC for Microsoft Teams

充電時間が長い

- パソコンで充電する場合、充電ケースとパソコンがUSBハブなどを經由せずに直接つながれているか確認してください。また、パソコンを再起動し、USB接続をし直すことで症状が改善する場合があります。
- 付属のUSB Type-Cケーブルを使用しているか確認してください。
- 各種機能の設定や使用条件により、L側とR側とで充電式電池の消費の速さが異なる場合があります。そのため、L側とR側の充電式電池の充電時間が異なる場合がありますが、異常ではありません。
- 周囲の温度が15℃～35℃の範囲で充電することをおすすめします。この範囲を超えると、効率のよい充電ができないことがあります。
- 市販のUSB ACアダプターを使用する場合、出力電流0.5 A（500 mA）以上が供給可能なものをご使用ください。

関連項目

- [充電する](#)

音が出ない、片側から音が出ない

共通

- Bluetooth機器とヘッドセットをもう一度機器登録（ペアリング）してください。
- 充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- フィッティングサポーターがヘッドセットに正しく装着されていないなどの原因で、ヘッドセットが充電ケースに正しくセットされていない場合、正しく充電がされず接続できなくなります。ヘッドセットが充電ケースに正しくセットされているか確認してください。
- お使いのスマートフォンやパソコンの再起動をしてください。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度ペアリングをしてください。
- スピーク・トゥ・チャットモードが起動すると、音楽再生が一時停止します。この場合はヘッドセットを操作して、スピーク・トゥ・チャットモードを終了してください。
“Sony | Headphones Connect”アプリを使うと、スピーク・トゥ・チャットの有効/無効を切り替えることができます。

USBトランシーバーと接続している場合

- いったんUSBトランシーバーをパソコンのUSB端子から抜き、差し直してください。
- ヘッドセットをUSBトランシーバーおよびスマートフォンなどのBluetooth機器と同時に接続しているときは、パソコンとBluetooth機器との音声切り替えに数秒かかる場合があります。

パソコンとBluetooth接続している場合

- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先はBluetooth機器になっているか確認してください。
- 音楽アプリや動画アプリを再起動してください。

片側のみ音が出ない場合

- “Sony | Headphones Connect”アプリでサービスとの連携をオンに設定している場合は、R側のヘッドセットを使用してください。L側のみでの使用はできません。
- お使いのスマートフォンやパソコンのアプリ（HFP/HSPプロファイルを使用するもの）によっては、音声片側からのみ聞こえる場合があります。

関連項目

- [片側のヘッドセットだけを使う](#)
- [Bluetooth接続するには](#)
- [Bluetooth接続した機器の音楽を聞く](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

音が小さい

- ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、正しい音質、音量が得られない可能性があります。ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。
- 接続先の機器で音量を調節してください。
“Sony | Headphones Connect”アプリでヘッドセットの機能を [音量コントロール] に変更すると、音楽再生時および通話時の音量はヘッドセットでも調節できます。
- Bluetooth機器とヘッドセットをもう一度接続し直してください。
- ヘッドセットの音出口部分の筐体内、通気孔は非耐水エリアです。音出口部分の筐体内、通気孔に水が入ったままになると、一時的に音が小さくなりますが、故障ではありません。「[使い終わったら](#)」の内容に従い、お手入れをしてから使用してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

ご注意

- 接続機器によって、ヘッドセットと音量が連動するもの、連動しないものがあります。一度ヘッドセットの音量が下がってしまうと、連動しない機器の音量操作ではヘッドセットの音量が上げられません。
その場合は、ヘッドセットと接続先の機器両方の音量を上げてください。
接続機器側で調節しても音が小さい場合は、“Sony | Headphones Connect”アプリ上で音量を調節してください。
ただし、USBトランシーバーと接続してパソコンで音楽を再生しているときは、“Sony | Headphones Connect”アプリ上で音量の調節をすることはできません。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット

LinkBuds UC for Microsoft Teams

音質が悪い

- ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、タップ操作やスピーク・トゥ・チャットの音声検出が失敗したり、正しい音質、通話性能が得られない可能性があります。また、音の出る部分が耳の穴の方向に正しく向いていないと、音質が悪く感じられたり左右の定位がずれて聞こえる場合があります。その場合は、ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。
- 再生機器の音量が大きすぎる場合は、音量を下げてください。
- ヘッドセットと送信側Bluetooth機器が、HFPやHSPでのBluetooth接続になっているときは、接続機器を操作してA2DPでのBluetooth接続に切り替えてください。
- ヘッドセットを前回接続していたBluetooth機器に接続する場合は、ヘッドセットの電源を入れたときにHFP/HSPのみBluetooth接続される場合があります。接続機器を操作して、A2DPでBluetooth接続してください。
- USBトランシーバーと接続してパソコンの音楽を聞いているときに音質が悪い場合は、パソコンのマイク設定を [LinkBuds UC via USB Transceiver] ではなく、パソコンに内蔵されているマイクなどに変更してください。これにより、通話用の音質から音楽再生用の音質に変更されます。
- USBトランシーバーを使わずにパソコンとBluetooth接続し、ヘッドセットを使ってパソコンの音楽を聞く場合、最初の数秒間のみ音質が悪い場合（例えばボーカルの声が聞こえにくい、など）があります。これはパソコンの仕様（通信開始時は通話優先で接続し、数秒後に音質優先に切り替わる）であり、ヘッドセットの故障ではありません。もし数秒たっても音質が悪い場合は、パソコン側でA2DPでの接続操作をしてください。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

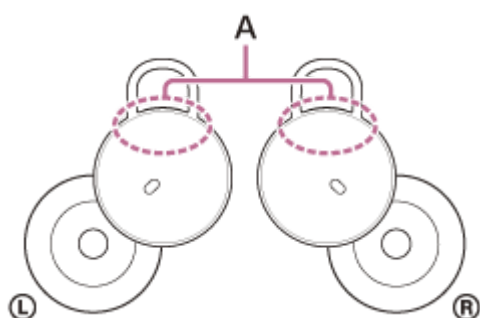
関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

音が途切れやすい

- ヘッドセットを接続優先に設定してください。詳しくは、「[音質モードについて](#)」をご覧ください。
- 送信機器のワイヤレス再生品質設定の変更により改善される場合があります。詳しくは、送信機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続するBluetooth機器のアンテナ部と、左右のヘッドセットに内蔵されているアンテナ部分との間に障害物がある場合は、障害物を避けてください。左右のヘッドセットのアンテナは、下記の図で点線で示した位置に内蔵されています。



A : 内蔵アンテナの位置 (左、右)

- Bluetooth通信は以下の状況において、ノイズや音途切れが発生したり、接続できなくなることがあります。
 - ヘッドセットとBluetooth機器の間に人体がある場合
この場合は、ヘッドセットのアンテナにBluetooth機器を近づけることで、Bluetooth通信が改善される場合があります。
 - ヘッドセットとBluetooth機器の間に金属、壁などの障害物がある場合
 - 無線LANが構築されている場所や、電子レンジを使用中の周辺、その他電磁波が発生している場所など
 - 駅構内や満員電車の中など他の無線通信オーディオ機器や人体が近くにある場合
- スマートフォンで音楽を聞いているときは、不要なアプリを閉じたり、スマートフォンを再起動すると改善される場合があります。パソコンで音楽を聞いているときは、不要なアプリやウィンドウを閉じて、パソコンを再起動してください。
- ヘッドセットとお使いのBluetooth機器をもう一度接続し直してください。
いったんヘッドセットを充電ケースにセットして充電ケースのふたを閉めてから、もう一度ヘッドセットを取り出し、Bluetooth機器と接続します。
- “Sony | Headphones Connect”アプリでサービスとの連携をオフにすると、音切れが改善することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

関連項目

- [音質モードについて](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

音楽再生中にノイズが入る

- 歩行中や走行中にヘッドセットを使用したとき、振動が体を伝わって聞こえる場合がありますが、これは製品の性質上起こり得るもので、不具合ではありません。
- ヘッドセットの音出口部分の筐体内、通気孔は非耐水エリアです。音出口部分の筐体内、通気孔に水が入ったままになると、一時的にピーという音（ハウリング）が出ることがあります。これは故障ではありません。「[使い終わったら](#)」の内容に従い、お手入れをしてから使用してください。
- 左右のヘッドセットのマイク部分を手などで覆ったり、ヘッドセットを手で握ったりすると、ピーという音（ハウリング）が出たりすることがあります。これは不具合ではありません。このような場合は、左右のマイク部分から手などを離してください。
- 充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

関連項目

- [使い終わったら](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

USBトランシーバーと接続できない、誤動作する、ヘッドセットを操作できない、通話相手の声が聞こえない・声が小さい、通話相手に声が届かない・声が小さい

- パソコンとヘッドセットの電源が入っているか確認してください。
- USBトランシーバーは、USBハブやモニターのUSB端子などを経由せず直接パソコンのUSB端子に接続してください。
- いったんUSBトランシーバーをパソコンのUSB端子から抜き、差し直してください。
- ヘッドセットを耳に装着していないと操作できません。耳に装着してから操作してください。
- “Sony | Headphones Connect”アプリでワイドエリアタップをオンにしている（お買い上げ時の設定）、タップ操作が検知されにくいときは、タップする位置や強さを変えることで反応する場合があります。また、2本の指でタップすると反応する場合があります。
- “Sony | Headphones Connect”アプリでワイドエリアタップをオフにしているときは、ヘッドセット本体をタップして操作してください。
それでも操作できない場合は、約0.2秒の間隔で強めにタップしてください。
- パソコンの音量が小さすぎるときは音量を上げてください。
- パソコンの音声出力先が [LinkBuds UC via USB Transceiver] になっているか確認してください。
- ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、タップ操作やスピーク・トゥ・チャットの音声検出が失敗したり、正しい音質、通話性能が得られない可能性があります。
その場合は、ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度USBトランシーバーと接続してください。

関連項目

- [USBトランシーバーを接続する](#)
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [ワイドエリアタップについて](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [Microsoft Teamsを使う](#)
- [パソコンでビデオ通話する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

通話時にノイズが入る

- いったんUSBトランシーバーをパソコンのUSB端子から抜き、別のUSB端子に差し直してください。
- 周囲にケーブルなどが接続されている場合や、USB3.0対応の機器を使用している場合、ケーブルや機器をUSBトランシーバーからなるべく遠ざけてください。
- 使用していないUSB機器やケーブルをパソコンに接続しているときは、パソコンのUSB端子から抜いてください。
- 机の脚などの金属が近くにある場合、USBトランシーバーをなるべく金属から遠い場所にあるUSB端子に差し込んでください。
- ヘッドセットとUSBトランシーバーをできるだけ近付けてご使用ください。
- パソコン内で起動している不要なアプリやウィンドウを閉じたり、パソコンを再起動すると、症状が改善する場合があります。
- ヘッドセットとUSBトランシーバーを接続し直してください。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度USBトランシーバーと接続してください。

関連項目

- [USBトランシーバーを接続する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

Bluetooth機器と機器登録（ペアリング）できない

- ヘッドセットとBluetooth機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- ペアリングするときは、ヘッドセットを充電ケースにセットし、充電ケースのペアリングボタンを約5秒以上押し続けたままにしてペアリングモードにしてください。
- フィッティングサポーターがヘッドセットに正しく装着されていないなどの原因で、ヘッドセットが充電ケースに正しくセットされていない場合、ペアリングモードに移行できません。ヘッドセットが充電ケースに正しくセットされているか確認してください。
- ヘッドセットを初期化した後や修理返却後に機器をペアリングし直す場合、接続する機器にヘッドセットのペアリング情報が残っているとペアリングできない場合があります（iPhoneなど）。その場合は接続する機器にペアリングされているヘッドセットのペアリング情報を削除してからペアリングをしてください。
- お使いのスマートフォンやパソコンなどの接続機器を一度再起動してから、もう一度ペアリングをしてください。
- 充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度ペアリングをしてください。

関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [フィッティングサポーターを交換する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

Bluetooth接続ができない

- ヘッドセットの電源が入っているか確認してください。
- Bluetooth機器の電源が入っていてBluetooth機能がオンになっていることを確認してください。
- ヘッドセットが前回接続していた別のBluetooth機器と自動的に接続されたときは、Bluetooth接続に失敗することがあります。その場合は、前回接続していたBluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断してください。
- Bluetooth機器がスリープ状態になっていないか確認してください。スリープ状態になっている場合は解除してください。
- Bluetooth接続が切断されていないか確認してください。切断されている場合は、もう一度Bluetooth接続を開始してください。
- Bluetooth機器側でヘッドセットの接続履歴情報を削除した場合、もう一度機器登録（ペアリング）が必要です。
- 充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度ペアリングをしてください。

関連項目

- [Bluetooth接続をするには](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット

LinkBuds UC for Microsoft Teams

ヘッドセットを操作できない

- ヘッドセットを耳に装着していないと操作できません。耳に装着してから操作してください。
- “Sony | Headphones Connect”アプリで左右のヘッドセットに割り当てられている機能を変更した場合は、正しく機能を割り当てたかをアプリで確認してください。
- “Sony | Headphones Connect”アプリでワイドエリアタップをオンにしている（お買い上げ時の設定）、タップ操作が検知されにくいときは、タップする位置や強さを変えることで反応する場合があります。また、2本の指でタップすると反応する場合があります。
- “Sony | Headphones Connect”アプリでワイドエリアタップをオフにしているときは、ヘッドセット本体をタップして操作してください。
それでも操作できない場合は、約0.2秒の間隔で強めにタップしてください。
- 充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

関連項目

- [ヘッドセットを装着する](#)
- [ワイドエリアタップについて](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)
- [通話時にできること](#)

通話相手の声が聞こえない・声が小さい、通話相手に声が届かない・声が小さい

- 接続先の機器とヘッドセットの電源が入っているか確認してください。
- 接続先の機器の音量が小さすぎるときは音量を上げてください。
- ビデオ通話用アプリを使用するとき、ビデオ通話用アプリの設定*を開き、スピーカー、もしくはマイクの設定が [LinkBuds UC via USB Transceiver] ** になっているかを確認してください。ビデオ通話用アプリの設定が確認できない場合や、通話の接続 [LinkBuds UC via USB Transceiver] を選択できない場合は、パソコンの設定から [LinkBuds UC via USB Transceiver] を選び、接続してください。

* お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がない場合があります。

** 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。

- ヘッドセットが耳に正しく装着できていないと、タップ操作やスピーク・トゥ・チャットの音声検出が失敗したり、正しい音質、通話性能が得られない可能性があります。
その場合は、ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットしてふたを閉めてください。その後、ヘッドセットを取り出し、もう一度 Bluetooth機器と接続してください。
- スマートフォンやパソコンなどの Bluetooth機器を再起動して、もう一度ヘッドセットと接続してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

関連項目

- [Bluetooth接続するには](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)
- [ヘッドセットを装着する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ヘッドセットが誤動作する、意図しないときにワイドエリアタップが動作してしまう

- ワイドエリアタップとは、耳周辺への振動をヘッドセットに内蔵されている加速度センサーで検知し、タップ操作を判定する機能です。そのため、マスク、メガネの着脱や咀嚼などの動作で、タップされたと誤検出される場合があります。
- 誤動作が多いときは、“Sony | Headphones Connect”アプリを使用してワイドエリアタップをオフにし、ヘッドセット本体のタップに変更することで改善する場合があります。
- 充電ケースを充電してください。
- ヘッドセットを充電ケースにセットし、ふたを閉めてください。
充電ケースにセットすることで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットしてください。
- ヘッドセットを初期化し、もう一度機器登録（ペアリング）をしてください。

関連項目

- [ワイドエリアタップについて](#)
- [“Sony | Headphones Connect”アプリでできること](#)
- [充電する](#)
- [リセットする](#)
- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

耳が痛くなる

- フィッティングサポーターの大きさが耳に合わないと感じられる場合には、より耳にフィットするフィッティングサポーターに交換してください。左右のフィッティングサポーターのサイズが異なる場合もあります。
- ヘッドセットが耳に正しく装着できているか確認してください。
- ヘッドセットを長時間装着し続けると耳が痛くなる場合があります。適宜休憩をはさみながら使用してください。

関連項目

- [フィッティングサポーターを交換する](#)
- [ヘッドセットを装着する](#)

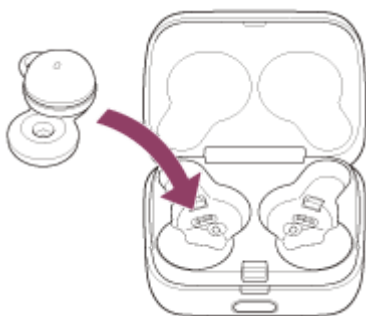
ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

リセットする

ヘッドセットの電源が入らない、または電源が入っているのに操作ができない場合は、ヘッドセットをリセットしてください。リセットは片側ずつ行ってください。

1 片側のヘッドセットを充電ケースにセットする。

片側のヘッドセットを充電ケースのくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



2 充電ケースのふたを閉める。



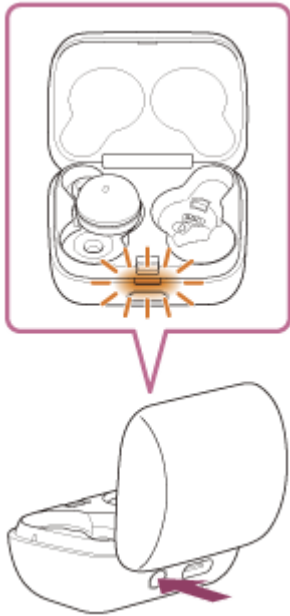
一度ふたを閉めることにより、ヘッドセットが充電ケースにロックされていない場合でも、位置が矯正されてロックされます。

3 充電ケースを手に持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。



4 充電ケースのリセットボタンを約20秒以上押したままにする。

充電ケースのランプ（オレンジ）が、約15秒後から約5秒間ゆっくり点滅します。



その後、充電ケースのランプが消灯し、ヘッドセットがリセットされます。
リセットが完了すると、充電ケースのランプ（オレンジまたは緑）が約3秒間点灯してヘッドセットの充電式電池の残量を表示し、消灯します。

- 5 ランプが消灯したことを確認して指を離す。
- 6 ヘッドセットを充電ケースから取り出し、もう片側のヘッドセットで手順 ① から操作する。

機器登録（ペアリング）情報、その他の設定は保持されます。
症状が改善されないときはヘッドセットを初期化してください。

取扱説明動画について

リセットの手順は、動画でご覧いただけます。
<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0036/ja/>

関連項目

- [初期化する](#)

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

初期化する

ヘッドセットをリセットしても症状が改善されないときは、初期化してください。

1 ヘッドセットを充電ケースにセットする。

L側（凸点のついた側）のヘッドセットを充電ケースの左側のくぼみに、R側を右側のくぼみに戻し、カチッと音がするまで差し込んで、ヘッドセットが充電ケースにロックされていることを確認してください。



2 充電ケースのふたを閉める。



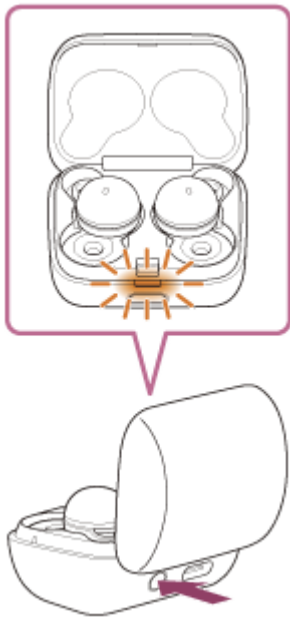
一度ふたを閉めることにより、ヘッドセットが充電ケースにロックされていない場合でも、位置が矯正されてロックされます。

3 充電ケースを手を持ち、ふた開けボタンを押してふたを開ける。



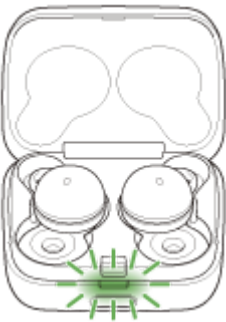
4 充電ケースの初期化ボタンを約15秒以上押したままにする。

充電ケースのランプ（青）が2回ずつ点滅を繰り返した後、ランプ（オレンジ）が点滅し始めます。



5 充電ケースのランプ（オレンジ）が点滅し始めてから5秒以内に指を離す。

初期化が完了すると、充電ケースのランプ（緑）が4回点滅します。



音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべての機器登録（ペアリング）情報を削除します。この場合は接続相手の機器からヘッドセットのペアリング情報を一度削除してもう一度ペアリングをしてください。

初期化しても動作が改善されないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店へお問い合わせください。

取扱説明動画について

初期化の手順は、動画でご覧いただけます。

<https://rd1.sony.net/help/mdr/mov0037/ja/>

ヒント

- "Sony | Headphones Connect"アプリからヘッドセットを初期化することもできます。

ご注意

- 充電ケースの充電式電池に十分な残量がない場合は、ヘッドセットを初期化できません。充電ケースを充電してください。
- 手順 **5** の操作後に充電ケースのランプ（緑）が4回点滅しない場合は、ヘッドセットは初期化されていません。もう一度手順 **4** から操作してください。
- お買い上げ後にソフトウェアをアップデートした場合は、ヘッドセットを初期化してもアップデートした状態が保持されます。
- 音声ガイドの言語を変更した状態でヘッドセットを初期化すると、言語も初期状態に戻ります。

関連項目

- [電話・ファックスで問い合わせる](#)

5-043-395-01(1) Copyright 2022 Sony Corporation

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

主な仕様

ヘッドセット

電源：

DC 3.85 V：内蔵充電式リチウムイオン電池
DC 5 V：USB充電時

許容動作温度：

0 °C～40 °C

充電時間：

約1.5時間（本体）
約3時間（充電ケース）

ご注意

- 使用条件により変わる場合があります。

充電温度：

5 °C～35 °C

質量：

約4.1 g×2（ヘッドセットのみ フィッティングサポーター（M）含む）
約34 g（充電ケース）

通信仕様

※ USBトランシーバーとの通信は除く

通信方式：

Bluetooth標準規格 Ver. 5.2

出力：

Bluetooth標準規格 Power Class 1

最大通信距離：

見通し距離 約10 m¹⁾

使用周波数帯域：

2.4 GHz帯（2.4000 GHz - 2.4835 GHz）

対応Bluetoothプロファイル²⁾：

A2DP
AVRCP
HFP
HSP

対応コーデック³⁾ :

SBC

AAC

伝送帯域 (A2DP) :

20 Hz - 20 000 Hz (44.1 kHzサンプリング時)

- 1) 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
- 2) Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
- 3) 音声圧縮変換方式のこと

ヘッドセットの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

対応iPhone/iPod

iPhone 12 Pro Max

iPhone 12 Pro

iPhone 12

iPhone 12 mini

iPhone SE (第2世代)

iPhone 11 Pro Max

iPhone 11 Pro

iPhone 11

iPhone XS Max

iPhone XS

iPhone XR

iPhone X

iPhone 8 Plus

iPhone 8

iPhone 7 Plus

iPhone 7

iPhone SE

iPhone 6s Plus

iPhone 6s

iPhone 6 Plus

iPhone 6

iPhone 5s

iPod touch (第7世代)

iPod touch (第6世代)

※ 2022年9月 現在

ワイヤレスステレオヘッドセット
LinkBuds UC for Microsoft Teams

ヘッドセットの装着方法に関する動画のテキスト

このページではLinkBuds UC for Microsoft Teams（リンクバズ ユーシー フォー マイクロソフト チームズ）の名称・形状と、装着方法に関する動画をテキストで説明します。

名称・形状説明

充電ケースは、ボタンがある方を手前に向け、ボタンを押しながら、上ぶたを奥に向かって開けてください。右に入っているのが右耳用、左に入っているのが左耳用です。

ヘッドセットは、ドーム型に膨らんだハウジング部と、ドーナツ型のドライバーユニット部からなります。

取り出す時はハウジング部をつまんで持ってください。

ハウジング部には、シリコン素材のリングがはめ込まれています。
リングには半円型に飛び出した部分があります。
これを、フィッティングサポーターといいます。

ヘッドセットの左右は触って確かめることもできます。
左耳用には、フィッティングサポーターの半円の根元近くに、極小さな突起があります。

動画の代替テキスト

動画のタイトルは『LinkBuds（リンクバズ） ヘッドセットを装着する フィッティングサポーターを交換する』です。
イラストのみで説明されています。
このテキストも、動画と同じ順番で説明を進めていきます。

装着方法の説明です。
ヘッドセットはハウジング部をつまんで持ちます。
耳の穴とドーナツ型のドライバーユニット部を合わせるようにして、ヘッドセットを差し込みます。
その時フィッティングサポーターの半円部分が上に来るようにしてください。
半円を耳に押し込むように入れて装着します。
頭を振ったとき、半円がフックになってヘッドセットが耳から落ちなければ、正しく装着されています。

半円を耳に押し込むことができないとき、半円と耳との間に隙間があり耳から落ちそうになるときなど、違和感があるときは使用をやめ、フィッティングサポーターのサイズを交換してください。
左右で耳に合うサイズが異なることもあります。

ヘッドセットを取り外すときは、ハウジング部をつまんで耳から引き出してください。

フィッティングサポーターについての説明です。
フィッティングサポーターは半円部分の大きさがサイズが変わります。
購入時のヘッドセットにはMサイズがついています。
他のサイズは細長い小さな箱に入っています。
フィッティングサポーターは左右共通です。
サイズの違いは半円を触って確認してください。

フィッティングサポーターの交換についての説明です。

フィッティングサポーターをヘッドセットから外すには、半円を持ち、ハウジング部の膨らんだ方に向かって引っ張ってください。

外した後、フィッティングサポーターがついていた場所に、細長い突起があることを確認します。

フィッティングサポーターの半円の下には、ハウジング部の細長い突起が差し込める切れ目があります。

取り付ける時は、細長い突起を切れ目から出してください。

フィッティングサポーターの位置が固定されます。

フィッティングサポーターをずらして取り付けないでください。

充電ケースに入らず、充電やペアリングができなくなります。

細長い突起と切れ目が正しく合っていることを確認してください。

フィッティングサポーターを交換した後は、半円を軽く引っ張り、位置がずれないことを確認してください。

最後にソニーのロゴが出て、映像が終了します。